

令和7年度

福島県産業廃棄物排出処理状況確認調査業務報告書

(令和6年度実績)

令和8年2月

福 島 県

目 次

第1章 調査の概要.....	1
1.1 調査の目的.....	1
1.2 調査の内容.....	1
1.3 各報告書の報告状況.....	2
1.4 各種報告書のデータ整備及び産業廃棄物の排出・処理状況の整理.....	3
1.5 調査に関する基本的な事項.....	5
第2章 調査結果の概略.....	8
2.1 令和6年度の産業廃棄物の排出状況.....	8
2.2 令和6年度の産業廃棄物の処理状況.....	11
2.3 廃棄物処理計画で定めた目標値に対する達成状況.....	14
2.4 地区別の産業廃棄物の処理状況.....	15
2.5 福島県廃棄物処理計画進行管理システムの更新結果.....	16
第3章 産業廃棄物処理業者の実績.....	19
3.1 県内の産業廃棄物処理業者の処分実績の概要.....	19
3.2 産業廃棄物処理業者の中間処理.....	23
3.3 県内の産業廃棄物処理業者の最終処分.....	29
第4章 産業廃棄物多量排出事業者の排出・処理実績.....	35
4.1 多量排出事業者等における報告状況.....	35
4.2 産業廃棄物多量排出事業者等の属性.....	37
第5章 産業廃棄物の処理状況.....	40
5.1 再生利用の状況.....	40
5.2 最終処分の状況.....	43
第6章 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の解析.....	46
6.1 データ整備等の内容.....	46
6.2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況.....	47
6.3 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者リストの作成.....	49
参考データ	
統計表1 業種別・種類別の排出量.....	51
統計表2 排出量及び処理量（種類別）.....	52
統計表3 排出量及び処理量（業種別）.....	54
統計表4 排出量及び処理量等の経年推移.....	56

第1章 調査の概要

1.1 調査の目的

本調査は、令和6年度における県内の産業廃棄物の排出・処理等の実態を調査し、産業廃棄物の排出抑制及び適正処理の推進に資することを目的に実施した。

1.2 調査の内容

1 報告書データの電子化及びデータの整理

産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する実績報告書（福島市、郡山市、いわき市分を含む。）の電子化を行った。

電子化されたデータの内容のチェック、各様式間における整合性のチェックを行い、記入不備等のデータの整備を行った。

2 産業廃棄物の物流情報の整理、分析

1.2.1 のデータを基に、福島県の産業廃棄物の排出及び処理情報（県外からの移入、県外への移出も含む）の整理、分析を行った。

3 産業廃棄物の排出・処理量の推計及び廃棄物処理計画の進行管理状況の分析

1.2.1 の結果等から、産業廃棄物の排出・処理量の推計を行うとともに、推計結果と福島県廃棄物処理計画（令和4年1月）で定めた目標値の達成状況やその分析を行い、計画の進捗状況のとりまとめを行った。

4 最終処分場残余年数の推定

1.2.1 のデータ及び過去の同データを基に、県内の最終処分場残余年数を推計した。

5 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の電子化及び集計解析

排出事業者から提出された産業廃棄物管理票交付等状況報告書及び電子マニフェスト登録等状況報告書を基に、排出事業者の台帳の作成及び廃棄物の排出・処理状況の集計・解析を行った。

6 資源化状況の解析

1.2.1 のデータを基に、廃棄物の種類ごとに資源化用途及び利用先業種(素材産業等)を整理し、資源化推進施策となる基礎情報を作成した。

7 「福島県廃棄物処理計画進行管理システム」の更新等

1.2.1 のデータを基に、現行の「福島県廃棄物処理計画進行管理システム」のデータを更新するとともに、1.2.2、1.2.3 の分析等がシステム上で行えるよう分析ツールを更新した。

1.3 各報告書の報告状況

産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する報告書（福島市、郡山市、いわき市分を含む。）の報告状況は、表 1-1 のとおりである。

報告件数は、処分業者及び収集運搬業者が 3,441 件、排出事業者（多量（指定）排出事業者・施設設置事業者）が 455 件、鉱業事業者が 12 件となっており、報告率は全体で 81.4%となっている。

表 1-1 報告者属性別・所管別の報告数、報告状況

	処分業者及び 収集運搬業者		多量排出事業者等 ・施設設置者		鉱業事業者		計	
	調査 対象数	報告数	調査 対象数	報告数	調査 対象数	報告数	調査 対象数	報告数
福島県	4,104	3,303	327	281	12	9	4,443	3,593
福島市	7	5	37	32	0	0	44	37
郡山市	20	17	60	52	0	0	80	69
いわき市	131	116	99	90	3	3	233	209
計	4,262	3,441	523	455	15	12	4,800	3,908
(報告率)	80.7%		87.0%		80.0%		81.4%	

1.4 各種報告書のデータ整備及び産業廃棄物の排出・処理状況の整理

1 産業廃棄物処理業者の報告書の整理

(1) 物流情報の整理

提出された産業廃棄物処理業者の実績報告書の情報について、廃棄物の種類、量、委託者（排出事業者）及び所在地、処分業者名及び処分方法、処分先所在地等を整理した。

更に、排出事業者及び所在地と処分業者及び所在地の関係から、表 1-2 に示す物流コードに基づきとりまとめた。

なお、委託者の排出事業者と業者（中間処理残さ物を委託）の識別は、「委託者の名称と所在地」と「県内の中間処理業者と処理施設所在地」のマッチングにより行った。

表 1-2 物流フローの整理内容

情報ソース	流れ	処分区分	物流コード(委託者)			備考
			事業者	業者	自社	
処分業者の報告	県内→県内	中間	A	ア	サ	
	県内→県内	最終	B	イ	シ	
	県外→県内	中間	C	ウ		
	県外→県内	最終	D	エ		
収集運搬業者の報告	県内→県外	中間	E	カ	ソ	
	県内→県外	最終	F	キ	タ	
	県内→県内	中間	Q	R		A、アとの重複情報のため集計しない
	県内→県内	最終	S	T		B、イとの重複情報のため集計しない
	県外→県内	中間	U	V		C、ウとの重複情報のため集計しない
	県外→県内	最終	W	X		D、エとの重複情報のため集計しない

(2) 排出事業者の産業分類（業種）の整備

(1)の物流情報で整理した事業者（産業廃棄物排出事業者）及び自社分については、既存の各種事業所名簿等を用いて、業種コードを整備した。

2 排出事業者の報告書の整備

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃棄物処理法」という。）に基づく多量排出事業者の実績報告及び福島県産業廃棄物等の処理の適正化に関する条例（以下「適正化条例」という。）に基づく指定排出事業者の実績報告の情報は、事業者の業種、廃棄物の種類、量、処分方法等を整備した。

3 産業廃棄物の排出量・処理量の推計

産業廃棄物の発生量及び処理量は、排出事業者の自己処理量と委託処理量で構成される。

(1) 自己処理量

自己処理量は、自己で完結（委託されない）する中間処理及び売却、自社利用、自社埋立である。これらの処理を行う事業者の大部分は、廃棄物処理法に基づく多量排出事業者及び適正化条例に基づく指定排出事業者であると仮定すると、これらの事業者の実績データで推計することができる。

(2) 委託処理量

産業廃棄物処理業者の実績から把握した。排出事業者から排出された産業廃棄物のうち、県内での処理については、県内の中間処理業者及び最終処分業者の実績データを使用し、県外での処理については、収集運搬業者の実績データを使用した。

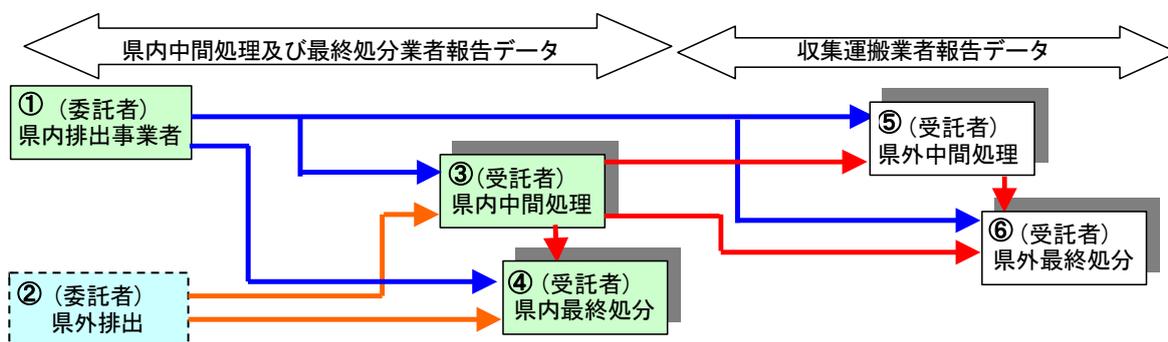


図 1-1 処分実績及び収集運搬実績データからの処理フロー作成概念図

また、上記の(1)と(2)の情報から十分に把握できない、鉱業からの汚泥（砂利等の採取事業所内で脱水処理され現場内再利用等が行われているもの等）についても調査を行い、情報を補完した。推計方法の概略は、図 1-2 のとおりである。

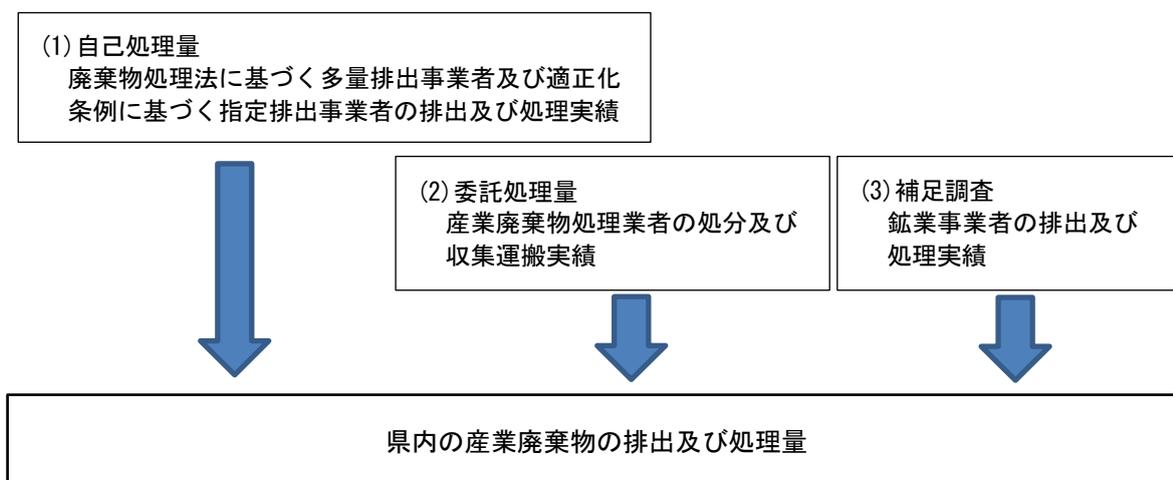


図 1-2 産業廃棄物の排出・処理量の推計方法の概略

なお、実績報告書の提出がない産業廃棄物処理業者及び排出事業者のデータについては、前年度実績や産業廃棄物管理票交付等状況報告書のデータを用いて推計した。

1.5 調査に関する基本的な事項

1 地区区分

本調査における本県の地区区分は、表 1-3 に示すとおりとした。

表 1-3 地区区分

	地区名	構成市町村
T1	県北地区	二本松市、伊達市、本宮市 伊達郡（桑折町、国見町、川俣町） 安達郡（大玉村）
T2	県中地区	須賀川市、田村市 岩瀬郡（鏡石町、天栄村） 石川郡（石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町） 田村郡（三春町、小野町）
T3	県南地区	白河市 西白河郡（西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町） 東白川郡（棚倉町、矢祭町、埴町、鮫川村）
T4	会津地区	会津若松市、喜多方市 耶麻郡（猪苗代町、北塩原村、西会津町、磐梯町） 河沼郡（会津坂下町、湯川村、柳津町） 大沼郡（会津美里町、三島町、金山町、昭和村）
T5	南会津地区	南会津郡（南会津町、下郷町、檜枝岐村、只見町）
T6	相双地区	相馬市、南相馬市 双葉郡（広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村） 相馬郡（新地町、飯舘村）
TA	郡山市	郡山市
TB	いわき市	いわき市
TC	福島市	福島市

2 調査対象産業廃棄物

調査対象廃棄物は、廃棄物処理法及び同法施行令に定める次の産業廃棄物とした。

①燃え殻、②汚泥、③廃油、④廃酸、⑤廃アルカリ、⑥廃プラスチック類、⑦紙くず、⑧木くず、⑨繊維くず、⑩動植物性残さ、⑪動物系固形不要物、⑫ゴムくず、⑬金属くず、⑭ガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。）及び陶磁器くず〔注、本報告書における図表では「ガラス陶磁器くず」と略した〕⑮銧さい、⑯がれき類、⑰ばいじん、⑱動物のふん尿、⑲動物の死体、⑳産業廃棄物を処分するために処理したもの〔注、本報告書における図表では「13号廃棄物」と略した〕
※上記以外の種類に分類できない廃棄物は、「その他産業廃棄物」とした。

また、次に示す有価物、廃棄物等については下記の取り扱いとした。

ア 法令上廃棄物とならない有価物も今後の社会状況の変化によっては産業廃棄物となる可能性があるため、今回の調査対象に含めた。（例 金属スクラップ及び火力発電所から発生する脱硫石膏等）

有価物量は、多量排出事業者等から提出される実績報告書の有価物量の欄を計上している。

イ 紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、動物のふん尿及び動物の死体については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第 2 条で、産業廃棄物となる業種が指定されている。このため、指定された業種以外の事業所から発生した紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、動物のふん尿及び動物の死体については、原則として事業系一般廃棄物とし、産業廃棄物の集計から除外した。ただし、貨物の流通のために使用したパレットに係る木くずは、産業廃棄物として取り扱われるため、パレットに係る木くずはすべての業種で産業廃棄物として集計した。

ウ 酸性又はアルカリ性を呈する廃水を公共用水域へ放流することを目的として事業所で中和処理を行っている場合には、当該廃水を除外し、中和処理後に生じた汚泥（沈でん物）を発生量とした。

エ 廃棄物を自己焼却処理する場合は、燃え殻等の発生量ではなく焼却処理前の廃棄物を発生量とした。

3 産業廃棄物の種類の区分

本調査では、中間処理の前後で廃棄物の種類が変化する場合、廃棄物の種類の後ろに処分時点又は再生利用時点とカッコ付きで表記した。

例 木くず→（焼却）→燃え殻（中間処理前の種類及び中間処理方法から推定）
（最終処分量の解析の際に、燃え殻（処分時点）と記載。）

4 調査対象業種

調査対象業種は、日本標準産業分類（令和 5 年 7 月改定、総務省）に記載されている区分を基本にして、表 1-4 のとおりとした。なお、本報告書では、業種の名称を一部省略して用いた。

表 1-4 調査対象業種

日本標準産業分類		略称
A	農業，林業 農業 林業	農業・林業 農業 林業
B	漁業	漁業
C	鉱業，採石業，砂利採取業	鉱業
D	建設業	建設業
E	製造業 食料品製造業 飲料・たばこ・飼料製造業 繊維工業 木材・木製品製造業 家具・装備品製造業 パルプ・紙・紙加工品製造業 印刷・同関連業 化学工業 石油製品・石炭製品製造業 プラスチック製品製造業 ゴム製品製造業 なめし革・同製品・毛皮製造業 窯業・土石製品製造業 鉄鋼業 非鉄金属製造業 金属製品製造業 はん用機械器具製造業 生産用機械器具製造業 業務用機械器具製造業 電子部品・デバイス・電子回路製造業 電気機械器具製造業 情報通信機械器具製造業 輸送用機械器具製造業 その他の製造業	製造業 食料品 飲料・飼料 繊維 木材 家具 パルプ・紙 印刷 化学 石油・石炭 プラスチック ゴム 皮革 窯業・土石 鉄鋼 非鉄金属 金属 はん用機器 生産用機器 業務用機器 電子部品 電気機器 情報通信機器 輸送機器 その他製造業
F	電気・ガス・熱供給・水道業 電気業 ガス業 熱供給業 上水道業 工業用水道業 下水道業	電気・ガス・水道業 電気業 ガス業 熱供給業 上水道業 工業用水道業 下水道業
G	情報通信業	情報通信業
H	運輸業，郵便業	運輸・郵便業
I	卸売業，小売業	卸・小売業
J	金融業，保険業	金融・保険業
K	不動産業，物品賃貸業	不動産業・物品賃貸業
L	学術研究，専門・技術サービス業	専門サービス業
M	宿泊業，飲食サービス業	宿泊業・飲食サービス業
N	生活関連サービス業，娯楽業	生活サービス業
O	教育，学習支援業	教育・学習支援業
P	医療，福祉	医療・福祉業
Q	複合サービス業	複合サービス業
R	サービス業	サービス業
S	公務	公務

第2章 調査結果の概略

2.1 令和6年度の産業廃棄物の排出状況

産業廃棄物の業種別、種類別の排出量は、図2-1、図2-2、表2-1のとおりである。

令和6年度における産業廃棄物の排出量6,747千トンを経業種別にみると、電気・ガス・水道業が2,471千トンで最も多く、次いで、製造業が1,984千トン、建設業が1,929千トンとなっている。

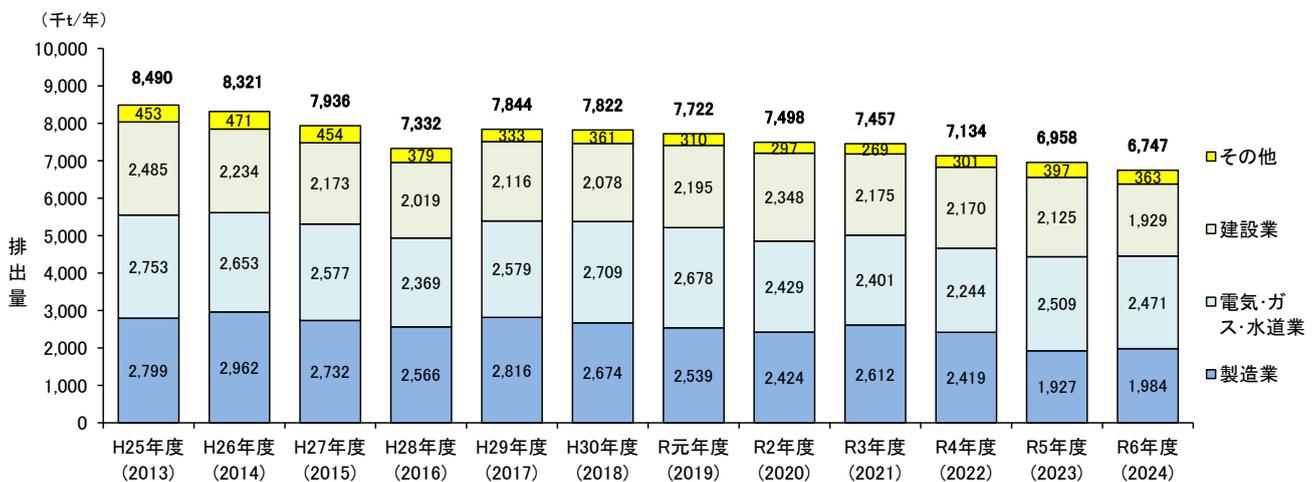
排出量を種類別にみると、汚泥が2,606千トンで最も多く、次いで、がれき類が1,501千トン、ばいじんが1,280千トンとなっている。

各産業廃棄物の主な排出元となる業種は、汚泥は製造業及び電気・ガス・水道業、がれき類は建設業、ばいじんは電気・ガス・水道業となっている。

平成25年度までは東日本大震災の復旧・復興工事による建設業の排出量が多かったが、それ以降は復旧・復興工事も少なくなり、令和元年度以降は、新型コロナウイルスの蔓延等による景気後退や水害・地震による工場の被災等が排出量に影響している。

令和6年度における排出量の減少は、経済指標等と概ね一致している（9ページ下段参照）。製造業においては製造工業生産指数が前年度より増加し、汚泥を大量に発生する製紙業や化学工業の排出量が増加したため、排出量が増加している。

電気・ガス・水道業は、火力発電所の発電量が増加したため、排出量が増加している。



2-1 産業廃棄物の業種別排出量の推移



図 2-2 産業廃棄物の種類別排出量の推移

表 2-1 産業廃棄物の業種別・種類別の排出量

(単位: 千t/年)

業種 種類	合計	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス 水道業	運輸業、 郵便業	卸売業・ 小売業	医療、 福祉業	サービ ス業	その他 の業種
合計	6,747 (100%)	141 (2%)	1,929 (29%)	1,984 (29%)	2,471 (37%)	7 (0%)	12 (0%)	8 (0%)	146 (2%)	49 (1%)
燃え殻	331 (5%)		7	18	303		0		1	2
汚泥	2,606 (39%)	141	65	1,491	884	0	2	1	18	4
廃油	37 (1%)		3	24	0	0	1	0	8	1
廃酸	17 (0%)		0	14	0	0	0	0	2	0
廃アルカリ	82 (1%)		1	74	2	0	0	0	5	0
廃プラスチック類	171 (3%)	0	52	63	0	2	6	1	39	7
紙くず	5 (0%)		3	1		0	0	0	1	0
木くず	256 (4%)	0	232	8	0	2	0	0	10	3
繊維くず	4 (0%)		3	0						0
動植物性残さ	13 (0%)			12						1
動物系固形不要物										
ゴムくず	0 (0%)		0	0		0			0	0
金属くず	23 (0%)	0	11	5	0	0	0	0	4	3
ガラス陶磁器くず	134 (2%)		50	68	0	0	0	0	13	3
鉱さい	128 (2%)		12	82	33				2	0
がれき類	1,501 (22%)	0	1,390	63	8	1	3	0	30	5
ばいじん	1,280 (19%)		3	35	1,240			0	1	1
動物のふん尿	14 (0%)									14
その他	145 (2%)	0	95	26	0	1	1	5	13	

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しない場合がある。

表中の空欄は該当値がないもの、「0」表示は500t/年未満のもの。

種類の「その他」には、13号廃棄物、動物の死体、その他産業廃棄物を含む。以下の図表において同じ。

【参考：福島県の経済指標等】

業種	経済指標等	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	増減 (R5-R4)	出典等
製造業	製造工業生産指数 (R2=100)	104.1	103.8	106.2	+2.4	福島県統計課 「福島県鉱工業指数年報」
電気業	火力発電所の発電電 力量 (GWh)	42,188	45,458	50,046	+4,588	資源エネルギー庁 「電力調査統計」
建設業	除去建築物の床面積 (万 m ²)	43.1 41.2	31.6 33.5	25.9 22.5	-5.7 -11.0	国土交通省「建築物減失統計 調査」、上段は木造、下段は非 木造

産業廃棄物の地区別排出量は、図 2-3、表 2-2 のとおりである。

排出量を地区別にみると、いわき市が 2,653 千トンで最も多く、次いで、相双地区が 1,918 千トン、以下、郡山市が 558 千トン、県北地区が 493 千トン、会津地区が 326 千トン、福島市が 323 千トン、県中地区が 231 千トン、県南地区が 187 千トン、南会津地区が 56 千トンとなっている。

いわき市は、製紙業や化学工業の大規模工場があり、汚泥の排出量が多く、また、人口が多いため、下水処理場からの汚泥も多い。

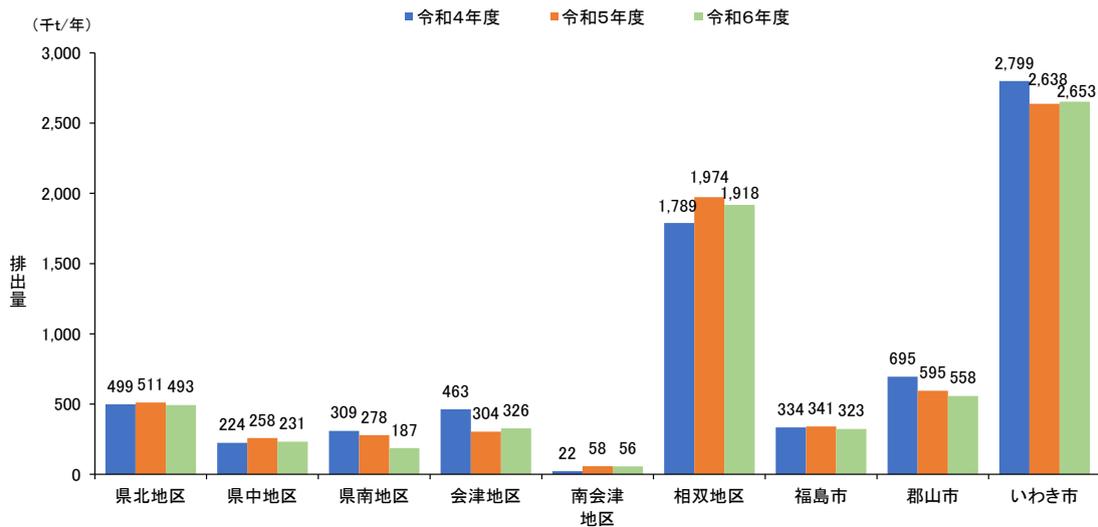


図 2-3 産業廃棄物の地区別排出量の推移

表 2-2 産業廃棄物の種類別・地区別排出量

(単位：千 t/年)

業種 種類	合計	県北地区	県中地区	県南地区	会津地区	南会津地区	相双地区	福島市	郡山市	いわき市
合計	6,747 (100%)	493 (7.3%)	231 (3.4%)	187 (2.8%)	327 (4.8%)	56 (0.8%)	1,918 (28.4%)	323 (4.8%)	558 (8.3%)	2,653 (39.3%)
燃え殻	331	0	0	1	7		276	0	1	46
汚泥	2,606	227	34	21	95	1	288	59	240	1,643
廃油	37	3	3	5	3	0	6	2	4	10
廃酸	17	1	2	1	3	0	3	1	1	6
廃アルカリ	82	4	1	2	9	0	16	28	4	19
廃プラスチック類	171	15	19	17	8	1	27	13	17	53
紙くず	5	0	1	0	0	0	1	1	1	1
木くず	256	46	25	42	25	14	32	13	20	38
繊維くず	4	1	0	0	0	0	0	0	0	1
動植物性残さ	13	3	2	2	0		0	6	1	0
動物系固形不要物										
ゴムくず	0		0				0	0		0
金属くず	23	4	3	1	1	0	3	2	3	6
ガラス陶磁器くず	134	10	16	4	12	1	37	12	7	35
鋸さい	128	37	13	19	3	0	17	8	14	19
がれき類	1,501	124	110	65	148	39	283	162	236	332
ばいじん	1,280	2	1	4	7	0	921		0	345
動物のふん尿	14	12		2						
その他	145	4	4	1	5	0	7	16	8	99

注) 種類の「その他」には、13号廃棄物、動物の死体、その他産業廃棄物を含む。

2.2 令和6年度の産業廃棄物の処理状況

令和6年度に発生した産業廃棄物の処理フローは、図2-4のとおりである。

排出量 6,747 千トンのうち、92%に当たる 6,176 千トン（中間処理量）が排出事業者又は産業廃棄物処理業者により脱水、焼却等の中間処理がされており、その結果、2,544 千トン（減量化量）が減量化されている。

中間処理後の再生利用量（3,501 千トン）と排出事業者等での直接再生利用量（13 千トン）を合わせた再生利用量は、排出量の 52%に当たる 3,514 千トンとなっている。

直接最終処分量と中間処理後の最終処分量を合わせた最終処分量は、排出量の10%に当たる 689 千トンとなっている。

令和5年度と比較して、再生利用量は 247 千トンの増加（再生利用率は 5 ポイント増加）、最終処分量は 59 千トンの増加（最終処分率は 1 ポイント増加）となっている。

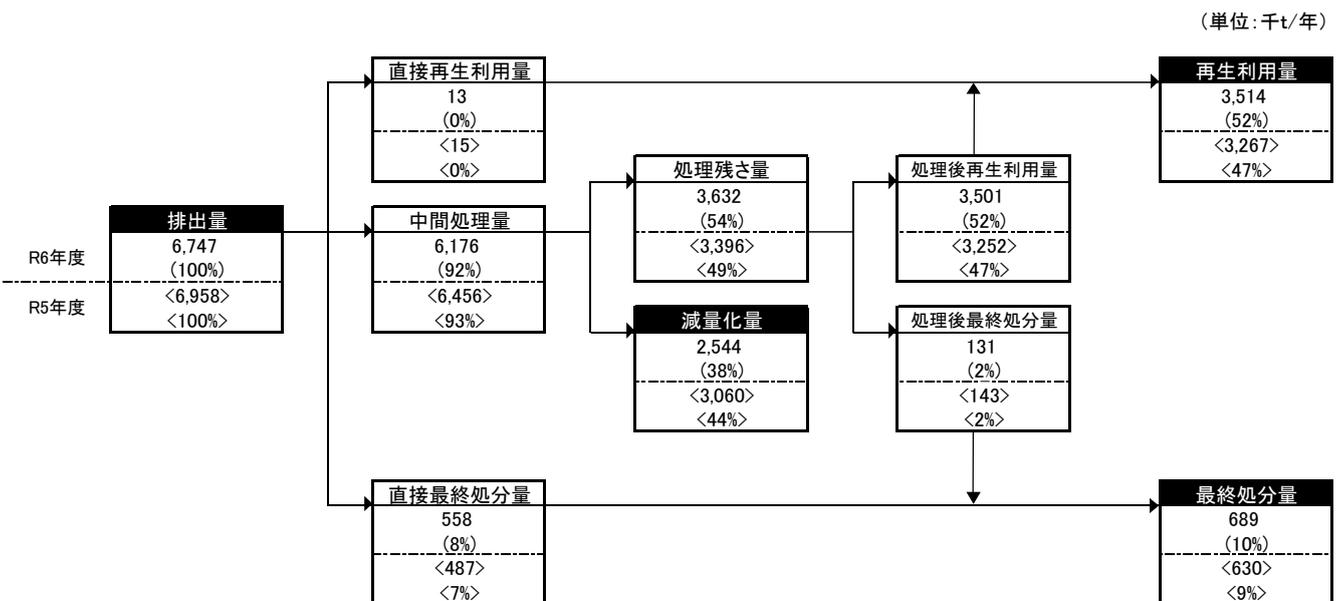


図 2-4 産業廃棄物の処理フロー

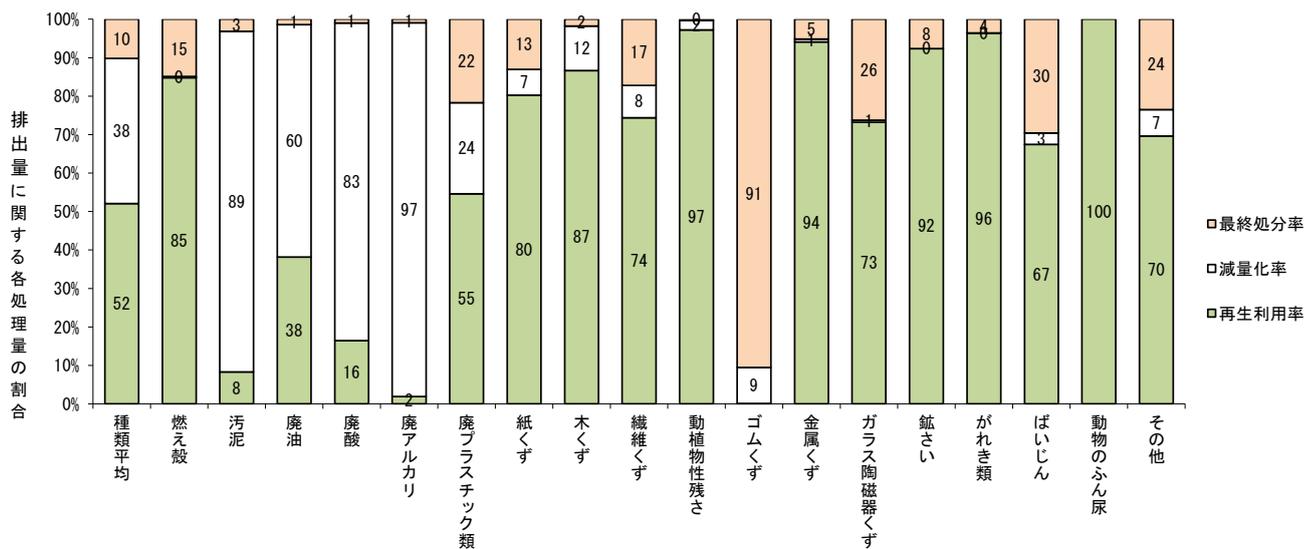
注 1) ()内の数値は排出量に占める割合で、端数処理の関係により割合の合計が 100%にならない場合がある。以下の図表において同じ。

注 2) 各項目の数値は、四捨五入した値を使用しているため、総数と個々の合計とは一致しない場合がある。

排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比を種類別にみると、図 2-5 のとおりである。

汚泥、廃酸、廃アルカリは減量化される割合が高く、動植物性残さ、金属くず、鋳さい、がれき類、動物のふん尿は再生利用率が他の種類に比べ高くなっている。

一方で、ゴムくず、ばいじん、ガラス陶磁器くず、廃プラスチック類は、最終処分率が他の種類に比べ高くなっている。



注) 図中の構成比 (%) の数値は、四捨五入しているため合計が 100%にならない場合がある。

「その他」には、13 号廃棄物、動物の死体、その他産業廃棄物を含む。

図 2-5 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

なお、産業廃棄物の処理状況を詳細にみたフローは、図 2-6 のとおりである。

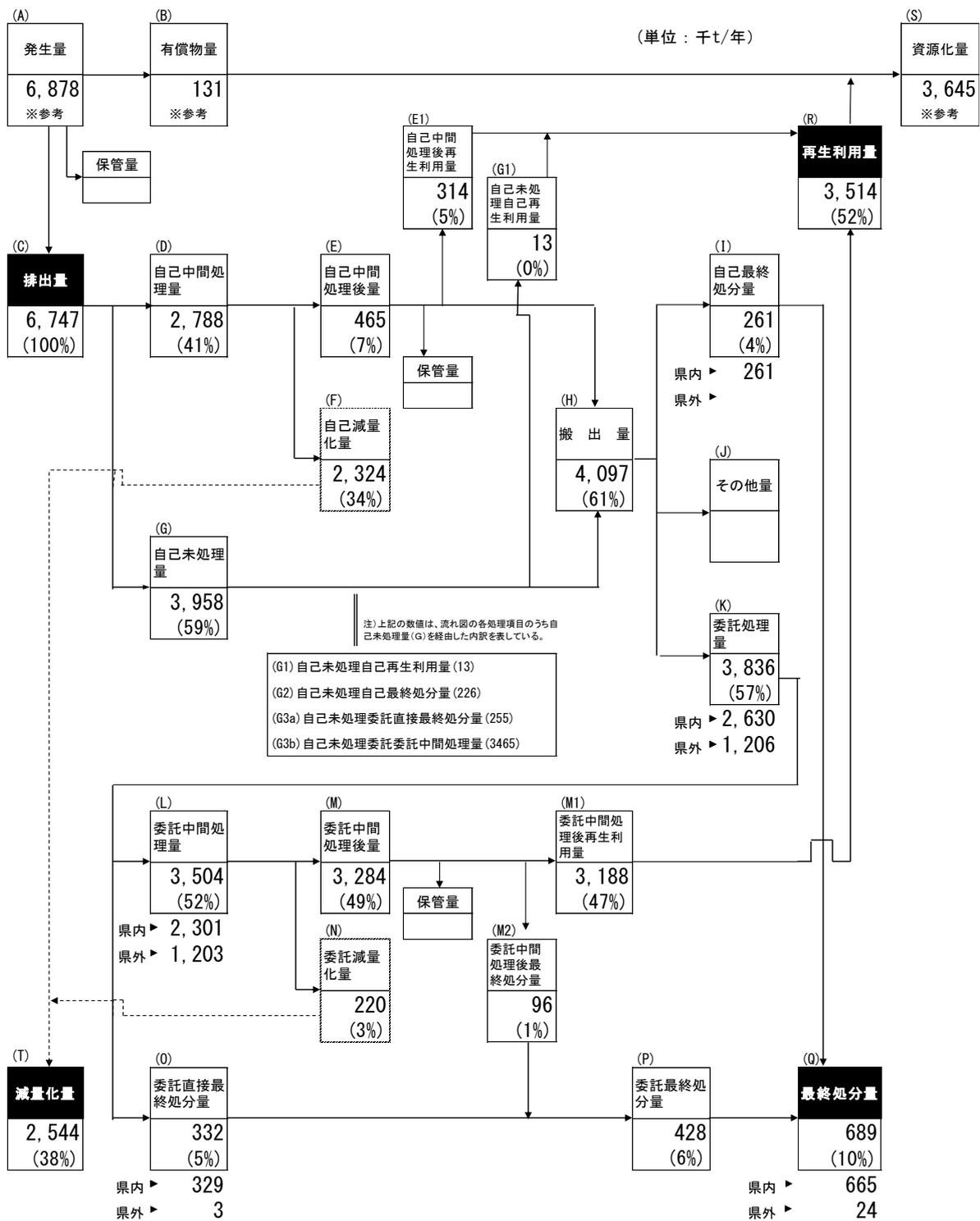


図 2-6 産業廃棄物の処理フロー (詳細)

2.3 廃棄物処理計画で定めた目標値に対する達成状況

福島県廃棄物処理計画（令和 4 年 1 月）では、令和 8 年度における目標値を「排出量（7,700 千トン以下）」、「再生利用率（52%以上）」、「最終処分率（6%以下）」としており、福島県では達成状況の進行管理を行っている。

この目標値に対する実績値は、図 2-7 及び図 2-8 のとおりである。

令和 6 年度実績を目標値と比較すると、排出量（令和 6 年度:6,747 千トン）と再生利用率（同:52%）の目標値は達成しているが、最終処分率（同:10%）については、目標値を達成していない。再生利用率が増加した要因としては、再生利用率の高いがれき類の排出量が増加したことによると考えられる。また、ばいじんの排出量増加に伴い、最終処分量が増加したことにより、最終処分率は前年度より 1ポイント増加した。

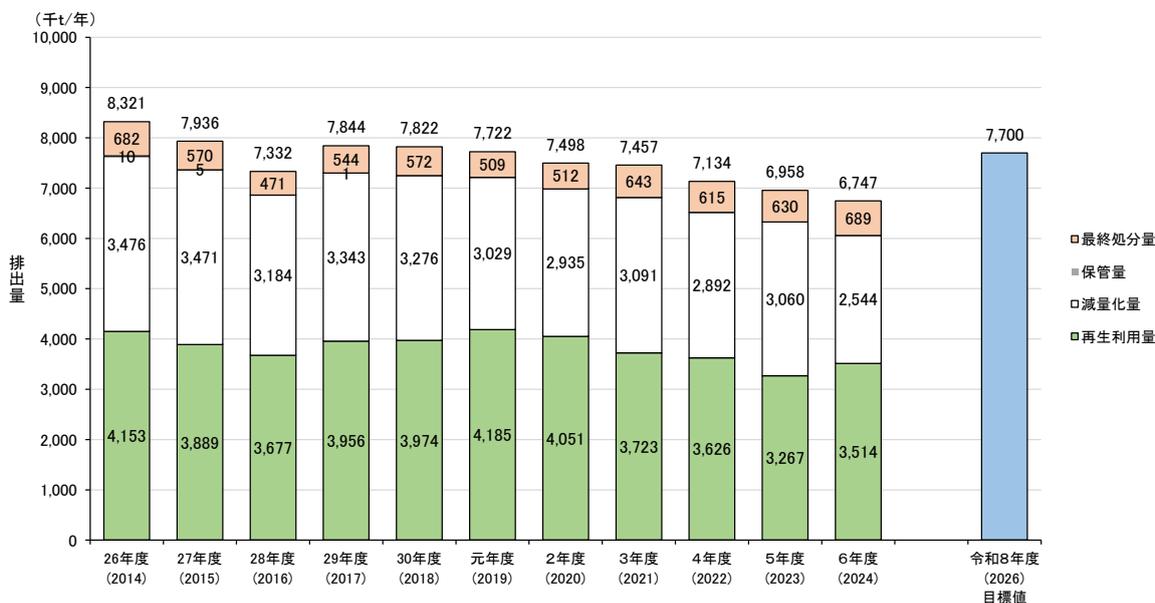


図 2-7 福島県廃棄物処理計画の達成状況（排出量）

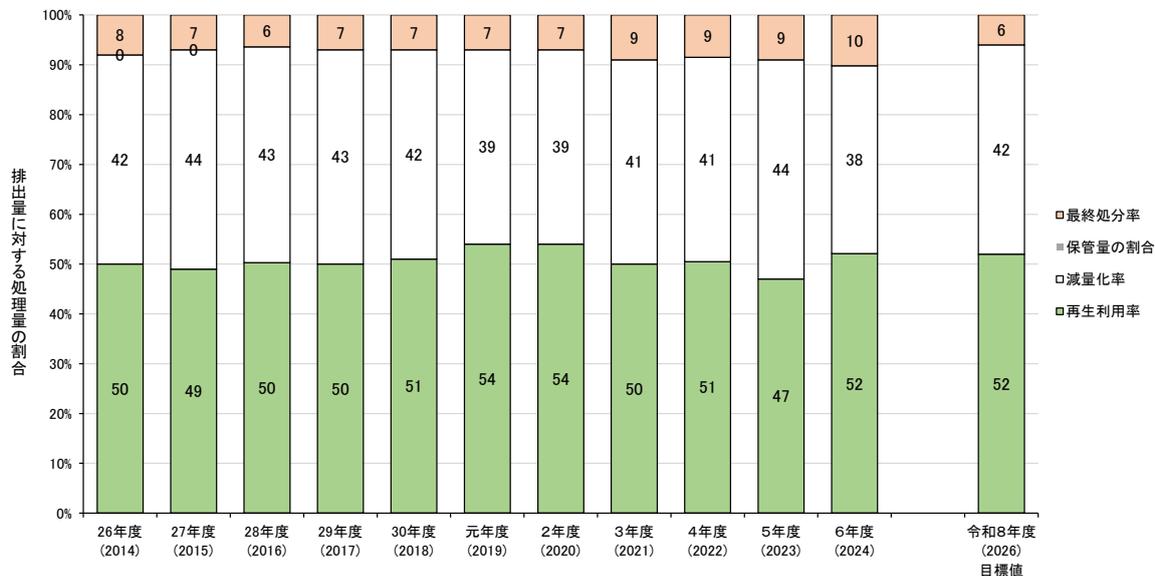


図 2-8 福島県廃棄物処理計画の達成状況（再生利用率・最終処分率）

2.4 地区別の産業廃棄物の処理状況

令和 6 年度の県内の産業廃棄物処理業者による中間処理実績及び最終処分実績を地区別にみると図 2-9 及び図 2-10 のとおりである。

産業廃棄物処理業者の中間処理実績を地区別にみると、いわき市が多くなっている。

産業廃棄物処理業者の最終処分実績を地区別にみると、相双地区、いわき市、福島市が多くなっている。

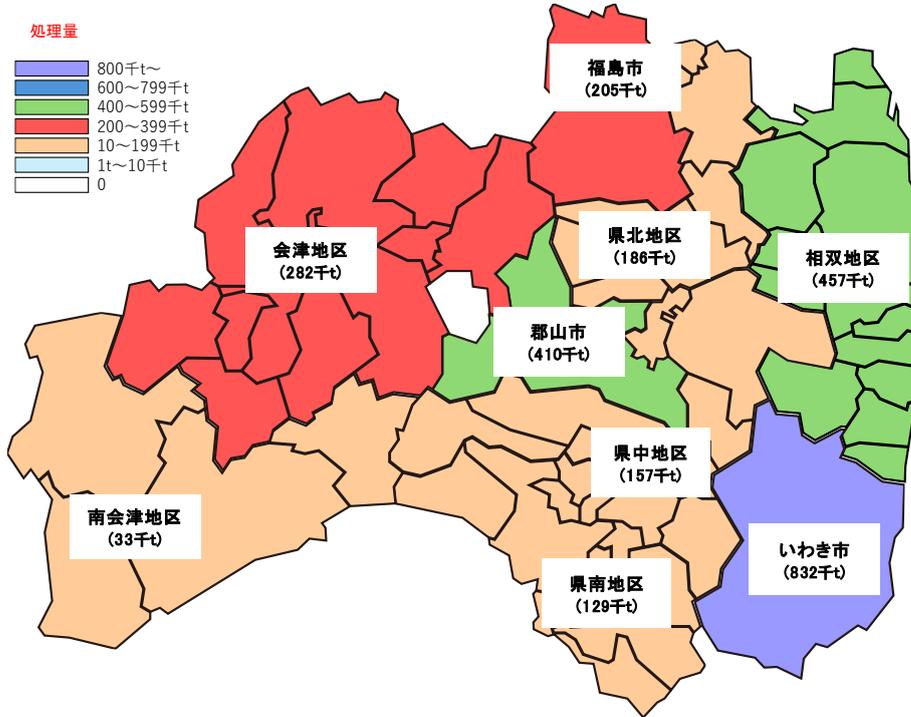
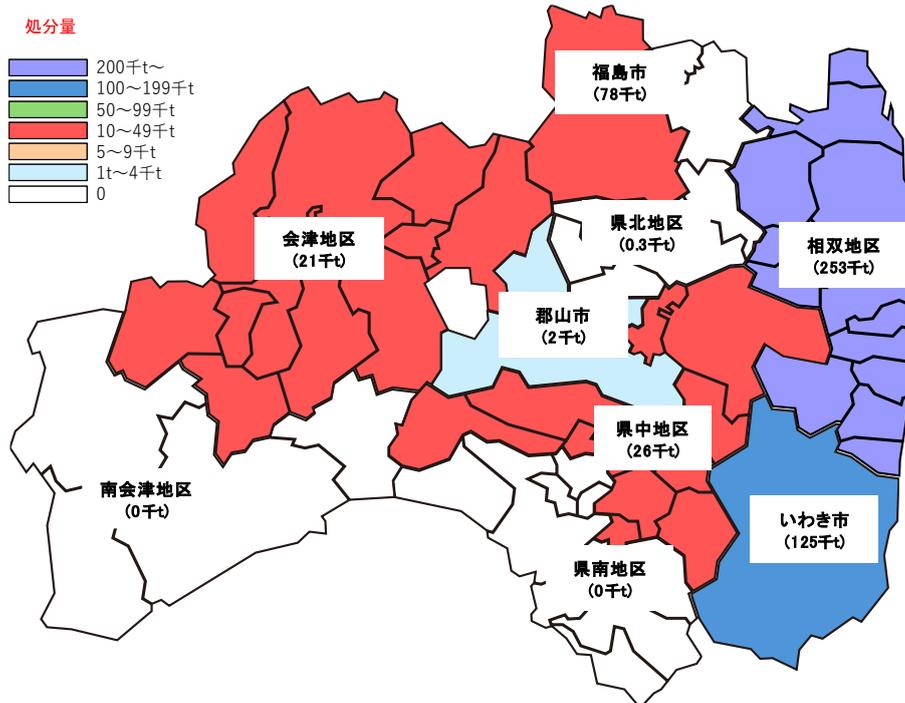


図 2-9 産業廃棄物処理業者の地区別中間処理実績



注) 県南地区と南会津地区には最終処分場がない

図 2-10 産業廃棄物処理業者の地区別最終処分実績

2.5 福島県廃棄物処理計画進行管理システムの更新結果

令和 6 年度実績として産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する報告書のデータ（福島市、郡山市、いわき市分を含む。）等を基に、「福島県産業廃棄物処理計画進行管理システム」に情報登録し、福島県をとりまく産業廃棄物の物流を整理した結果は、**図 2-11**、**図 2-12** のとおりである。

(1) 図 2-11、図 2-12 における各断面のデータについて

●赤枠処理項目

廃棄物処理法に基づく**多量排出事業者**及び適正化条例に基づく**指定排出事業者**より排出された産業廃棄物のうち、排出事業者内で処理が完結している有償物量、自己減量化量、自己再生利用量、自己埋立処分量、保管量について、処理フローを作成した。

●青枠処理項目

福島県内（福島市、郡山市、いわき市含む）の**産業廃棄物処分業者**の処分実績から、処理フローを作成した。

●緑枠処理項目

福島県（福島市、郡山市、いわき市含む）許可を有する**産業廃棄物収集運搬業者**の運搬実績（県外への搬出分）から、処理フローを作成した。

(2) 図 2-11、図 2-12 の表示値について

図 2-11 は、**多量排出事業者**及び**指定排出事業者**、**産業廃棄物処分業者**、**収集運搬業者**の処理実績データを集計した。

図 2-12 は、図 2-11 のうち、排出事業者の業種が指定されている業種以外の事業所から発生した事業系一般廃棄物（紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、動物のふん尿及び動物の死体）と災害廃棄物は除外した。

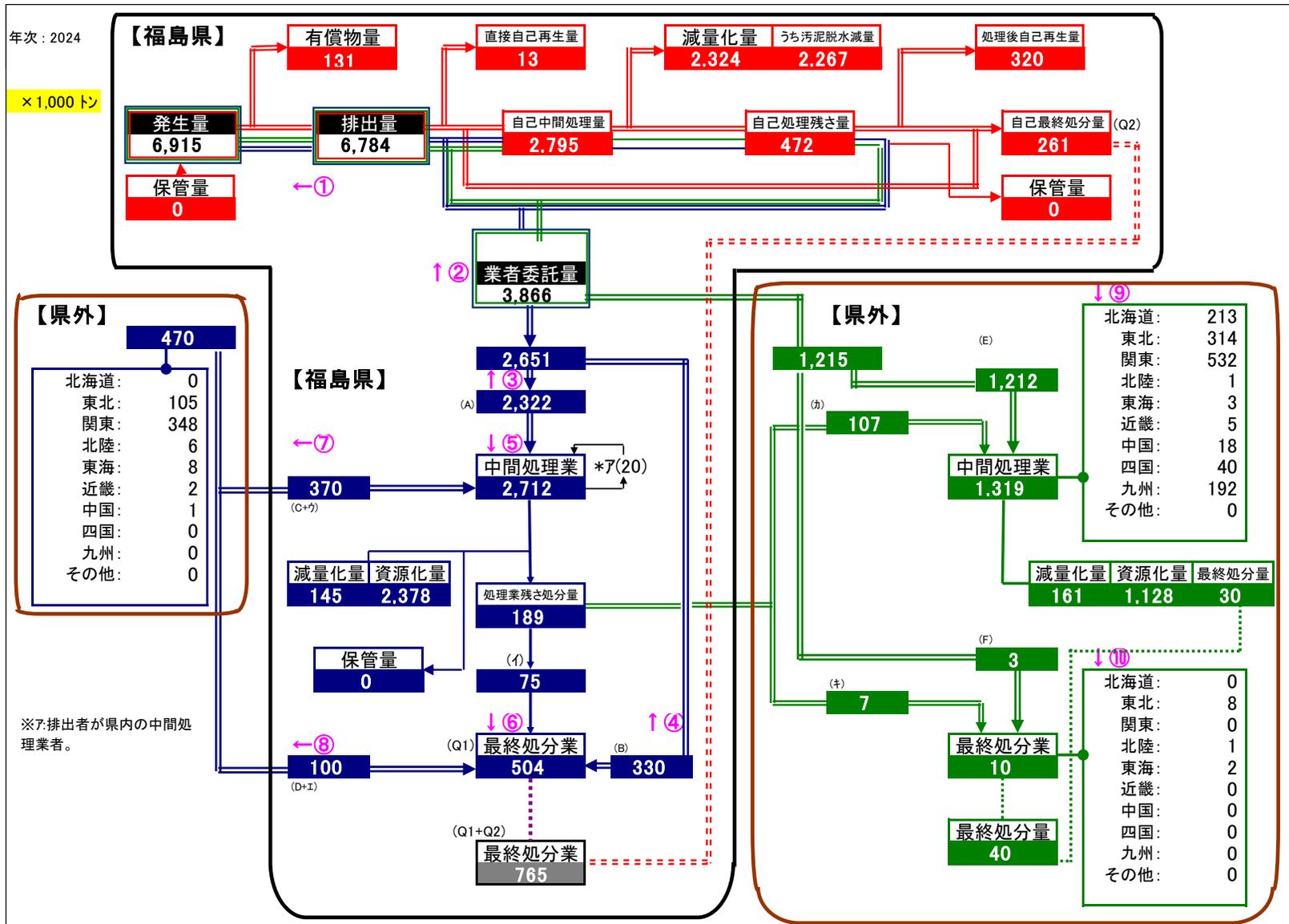


図2-11 福島県産業廃棄物処理計画進行管理システム (メインフロー) <事業系一般廃棄物・災害廃棄物を含む>

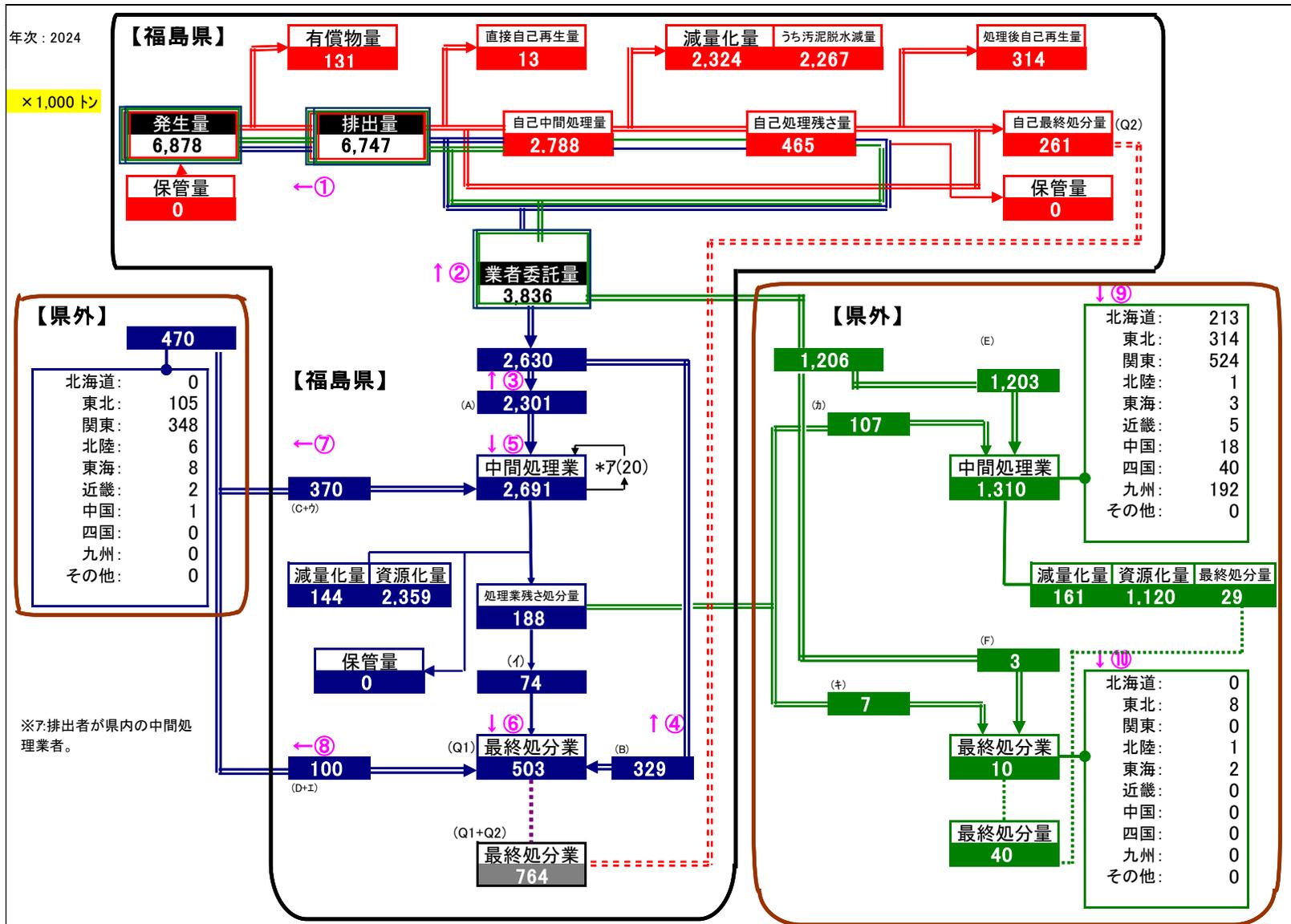


図2-12 福島県産業廃棄物処理計画進行管理システム (メインフロー) <福島県廃棄物処理計画進行管理用>

第3章 産業廃棄物処理業者の実績

3.1 県内の産業廃棄物処理業者の処分実績の概要

令和6年度における産業廃棄物処理業者の処分実績の概要は、図3-1のとおりである。

県内での中間処理量は2,691千トンとなっており、このうち2,321千トンが県内の排出事業者等から搬入され、370千トンが県外から搬入されている。

県内の最終処分量は503千トンで、このうち403千トンが県内の排出事業者等から搬入され、100千トンが県外から搬入されている。

県外へ搬出された産業廃棄物は1,321千トンで、このうち中間処理のため排出されたものが1,310千トン、最終処分のために搬出されたものが10千トンとなっている。

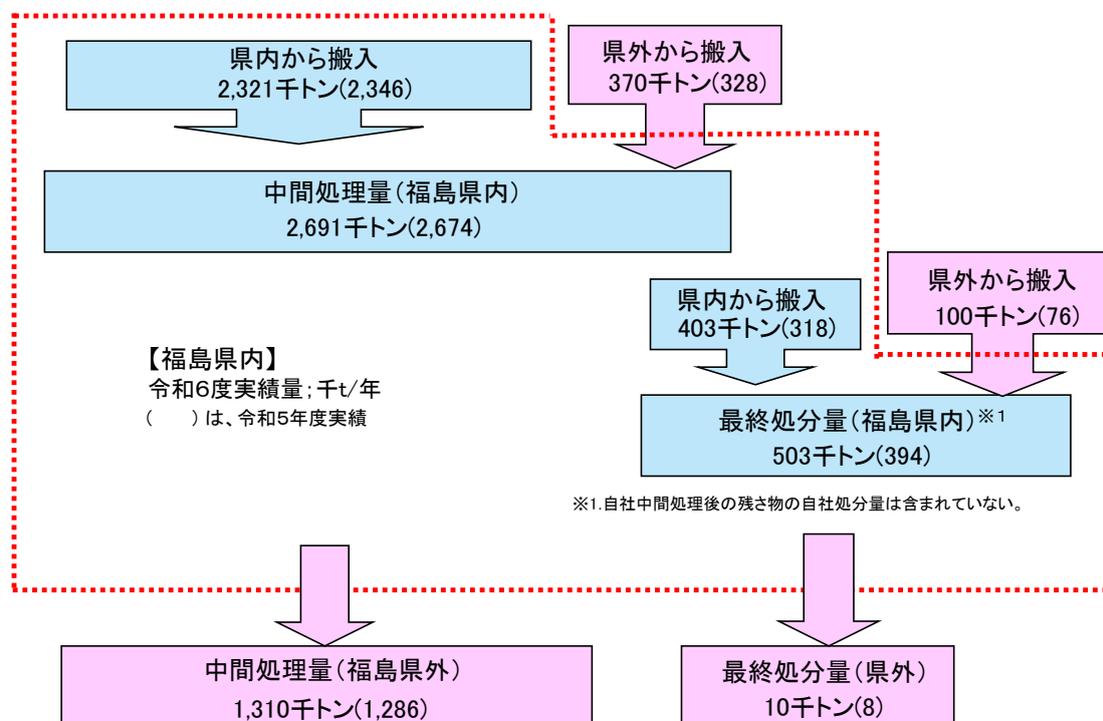


図3-1 産業廃棄物処理業者の処分実績の概要

1 県内の中間処理業者の処分実績

中間処理業者の産業廃棄物の種類別の処理量をみると、**図 3-2** 及び**表 3-1** のとおりである。中間処理業者の処理量 **2,691** 千トンのうち、がれき類が最も多くなっており、全体の **49%** を占めている。

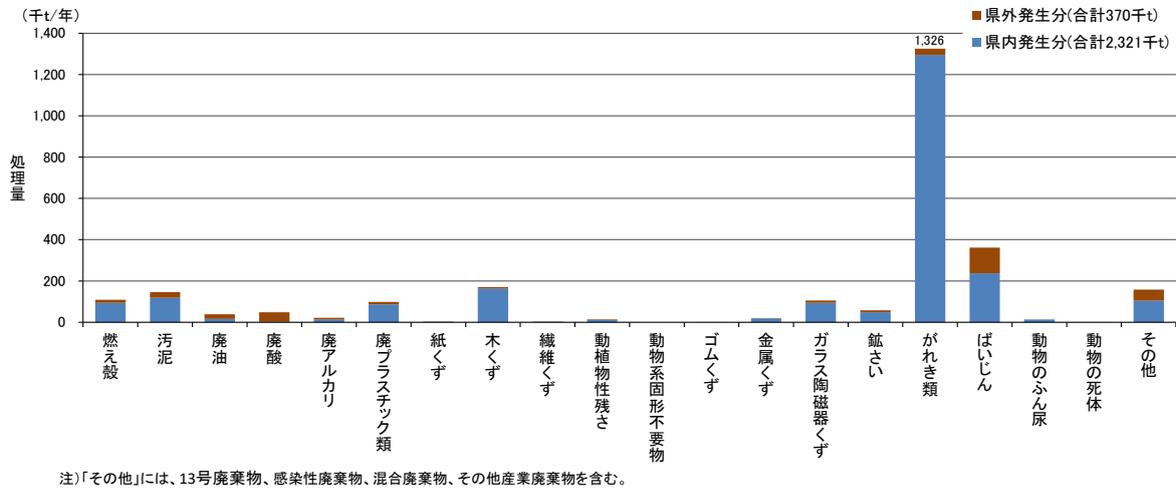


図 3-2 県内の中間処理業者の種類別処分実績

2 県内の最終処分業者の処分実績

最終処分業者の最終処分量を産業廃棄物の種類別にみると、**図 3-3** 及び**表 3-1** のとおりである。

最終処分業者の最終処分量 **503** 千トンのうち、ばいじんが最も多く、以下、がれき類、燃え殻、汚泥、廃プラスチック類の順となっており、この **5** 種類で全体の **81%** を占めている。

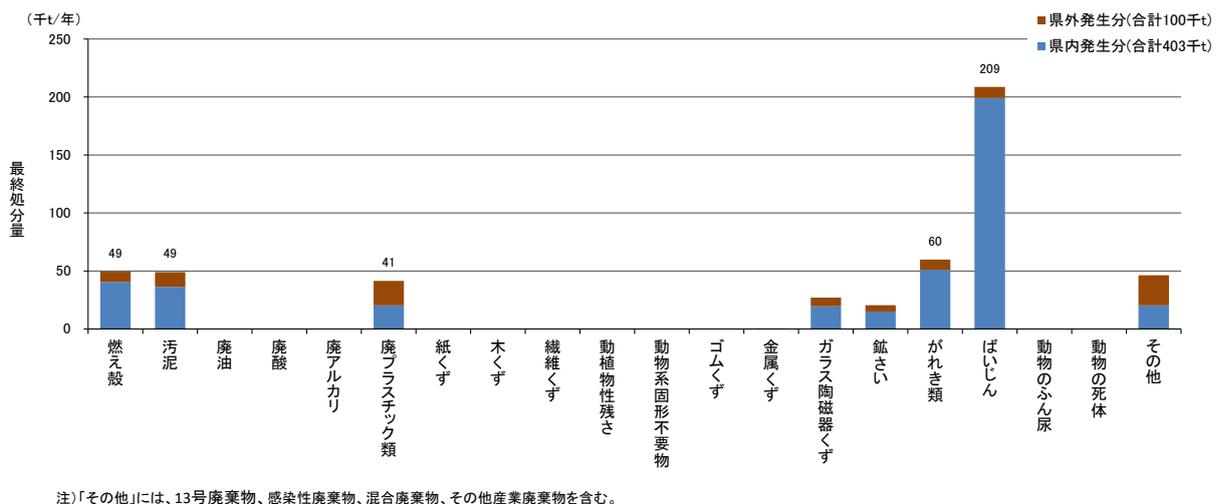


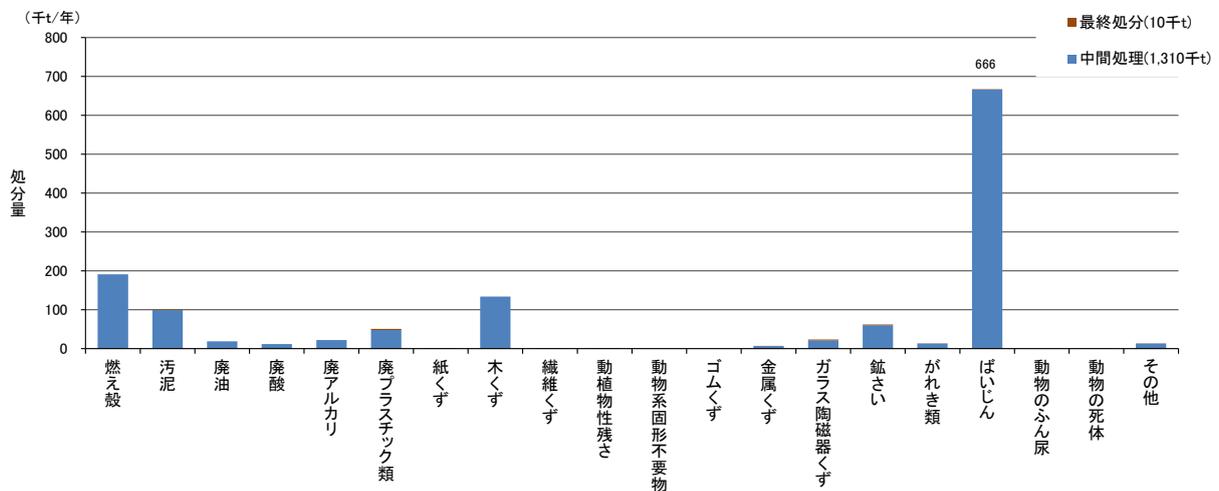
図 3-3 県内の最終処分業者の種類別処分実績

3 県外へ搬出された産業廃棄物の処分実績（収集運搬者実績報告より）

県内へ搬出された産業廃棄物の処分量を種類別にみると図 3-4 及び表 3-1 のとおりである。

県外へ搬出された産業廃棄物 1,321 千トンのうち、ばいじんが全体の 51%を占めている。

なお、県外へ搬出されたばいじんのほとんどはセメント原料などに再生利用されている。



注)「その他」には、13号廃棄物、感染性廃棄物、混合廃棄物、その他産業廃棄物を含む。

図 3-4 県外へ搬出された産業廃棄物の種類別処分実績

表 3-1 産業廃棄物中間処理業・最終処分業・県外へ搬出された収集運搬実績データの集計結果

(単位：t/年)

種 類	物流計	県内での処分実績													県外への搬出													
		中間処理業									最終処分業				中間処理						最終処分							
		計	うち焼却量	中間処理			処理後の収支(推計) *再処理に伴う収支を含む			※計に含まれない (自社分)	計	県内発生 排出事業者からの直送	県内発生 処理業者からの残さ	県外搬入	※計に含まれない (自社分)	計	計	うち焼却量	県内発生 排出事業者からの直送	県内発生 処理業者からの残さ	処理後の収支(推計) *再処理に伴う収支を含む			計	県内発生 排出事業者からの直送	県内発生 処理業者からの残さ		
				県内発生 排出事業者からの直送	県内発生 処理業者からの残さ	県外搬入	処分残渣	資源化	減量化												処分残渣	資源化	減量化					
(A)	(7)	(C+7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)		
合計	4,515,225 (100.0%)	2,691,239 (59.6%)	339,905 (7.5%)	2,300,889 (51.0%)	20,486 (0.5%)	369,864 (8.2%)	89,953 (2.0%)	2,437,020 (54.0%)	164,266 (3.6%)	140,758 (3.1%)	503,240 (11.1%)	329,165 (7.3%)	73,736 (1.6%)	100,339 (2.2%)	6,468 (0.1%)	1,320,746 (29.3%)	1,310,307 (29.0%)	583,952 (12.9%)	1,203,158 (26.6%)	107,149 (2.4%)	29,460 (0.7%)	1,119,870 (24.8%)	160,977 (3.6%)	10,439 (0.2%)	3,030 (0.1%)	7,409 (0.2%)		
燃え殻	349,371	108,903	54,556	93,323	713	14,867	87	108,302	515	601	49,327	23,993	16,615	8,720	3,383	191,141	191,141	173,773	187,446	3,695	2,621	188,520						
汚泥	295,536	146,043	36,366	118,285	182	27,577	11,966	81,132	52,945	27,202	49,009	26,915	9,478	12,616	137	100,483	98,948	39,809	85,347	13,602	5,650	59,890	33,408	1,535		1,535		
有機性汚泥	100,020	46,971	14,972	46,399		572	4,132	29,240	13,599	26,958	15,518	2,672	6,231	6,615		37,530	37,530	15,729	29,103	8,428	197	32,496	4,838					
無機性汚泥	175,188	79,789	5,684	71,610	182	7,996	2,929	50,551	26,308	243	32,446	24,241	3,247	4,958	137	62,953	61,418	24,080	56,244	5,174	5,453	27,394	28,571	1,535		1,535		
識別不明	20,328	19,284	15,709	275		19,008	4,905	1,341	13,038		1,044	2		1,043														
廃油	56,798	38,148	32,909	16,104	161	21,883	1,128	3,389	33,631							18,650	18,650	5,372	17,718	932	257	9,863	8,530					
廃酸	59,850	48,074	4,375	2,488		45,585	131	43,703	4,240							11,777	11,777	1,478	11,775	1	134	1,923	9,720					
廃アルカリ	43,297	21,301	21,274	13,168		8,133	765	321	20,216	22						21,996	21,996	7,082	21,964	32	256	1,412	20,327					
廃プラスチック類	190,289	98,116	16,286	82,709	3,186	12,221	26,142	57,382	14,592	13,067	41,489	7,424	12,940	21,125	83	50,685	47,733	8,735	35,881	11,852	6,634	32,800	8,299	2,951	32	2,919		
紙くず	4,514	2,880	594	2,482	2	396	661	1,725	494	341	1	0		1		1,633	1,633	270	1,417	216	81	1,325	228					
木くず	304,154	170,114	6,806	162,224	836	7,053	4,429	150,410	15,274	5,588	3	0		2		134,038	134,038	36,844	82,673	51,365	6,022	94,576	33,440					
繊維くず	3,787	2,378	150	2,320	24	35	561	1,672	145	167						1,409	1,409	234	1,024	385	70	1,128	211					
動植物性残さ	15,580	14,250	322	11,834		2,416	35	13,938	277		2	2				1,328	1,328	63	1,328		8	1,258	63					
動物系固形不棄物																												
ゴムくず	14	10	10	10			8	0	1		4	4				0	0	0	0		0							
金属くず	25,860	18,851	375	16,970	1,336	545	680	17,876	295	717	482	196	136	150	1	6,526	6,524	86	2,762	3,762	352	6,173		2	2			
ガラス陶磁器くず	155,634	105,301	460	89,070	4,868	11,364	15,341	89,099	861	6,724	27,007	15,279	4,317	7,410	247	23,327	21,249	3,637	14,413	6,836	4,909	16,336	4	2,078	1,335	742		
鉱さい	140,227	57,480	445	47,951		9,530		57,480		4	20,602	9,466	5,589	5,547		62,144	59,974	4,991	58,250	1,724	308	59,666		2,170		2,170		
がれき類	1,399,370	1,325,764	243	1,291,901	3,942	29,922	9,949	1,315,621	194	86,326	59,882	40,948	10,098	8,836	791	13,723	13,239	0	11,535	1,704	991	12,243	4	484	484			
ばいじん	1,237,971	361,840	36,459	235,573	1,538	124,729	192	361,427	221		208,728	186,512	12,638	9,578	1,825	667,403	666,391	291,662	665,508	883	86	628,547	37,758	1,012	990	22		
13号廃棄物	423										423			423														
動物のふん尿	13,603	13,603		13,603					13,603																			
動物の死体	1,329	252	252	252			48	2	202							1,077	1,077	18	1,077		1,077							
その他	217,617	157,929	128,024	100,621	3,699	53,610	17,828	119,937	20,164		46,283	18,426	1,925	25,932	0	13,405	13,198	9,898	3,040	10,159	1,080	3,133	8,985	206	186	20		
感染性廃棄物	11,696	11,424	11,424	5,325		6,099	1,894	172	9,358							272	272	272	272	0	48	1	222					
混合廃棄物	202,610	144,094	114,886	94,952	3,699	45,443	15,589	119,052	9,452	20,104	46,281	18,424	1,925	25,932	0	12,236	12,029	9,238	1,921	10,108	781	2,835	8,414	206	186	20		
その他	3,311	2,412	1,713	343	0	2,068	345	712	1,354		2	2				897	897	389	847	51	251	297	350					

注)「その他」には、感染性廃棄物、混合廃棄物以外のその他産業廃棄物を含む

3.2 産業廃棄物処理業者の中間処理

県内の中間処理施設で処理された実績量を処理地区別及び委託元である発生地区別にみると、**図 3-5、図 3-6** 及び**表 3-2、表 3-3** のとおりである。

県内の中間処理業者の中間処理量 2,691 千トン进行处理地区別にみると、いわき市が 832 千トンで最も多く、以下、相双地区が 457 千トン、郡山市が 410 千トン、会津地区が 282 千トン、福島市が 205 千トン、県北地区が 186 千トン、県中地区が 157 千トン等となっている。

(**図 3-5、表 3-2**)

県内の中間処理施設で処理された実績量を委託元である発生地区別にみると、相双地区が 1,229 千トンで最も多く、以下、いわき市が 888 千トン、県外が 370 千トン、郡山市が 350 千トン、県北地区が 241 千トン、会津地区が 222 千トン、福島市が 215 千トン等となっている。(**図 3-6、表 3-3**)

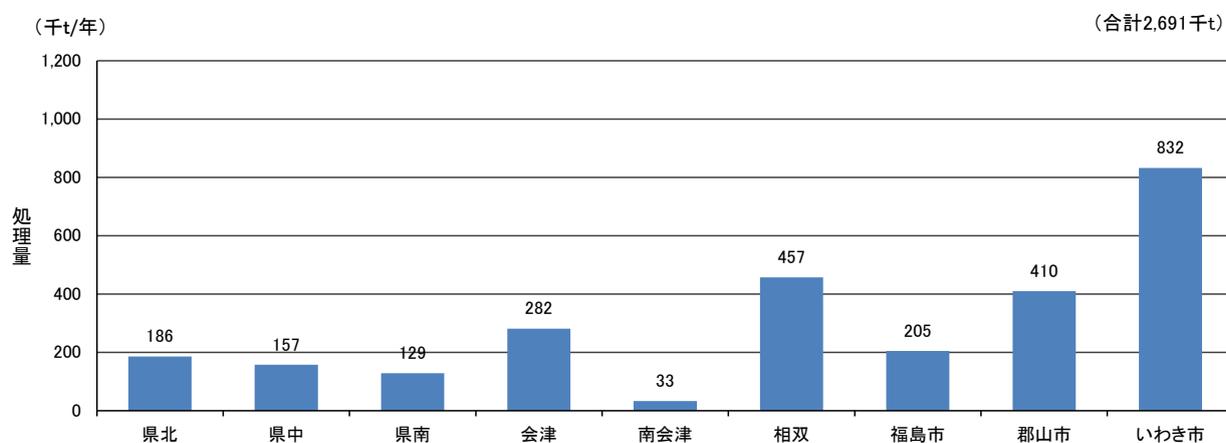
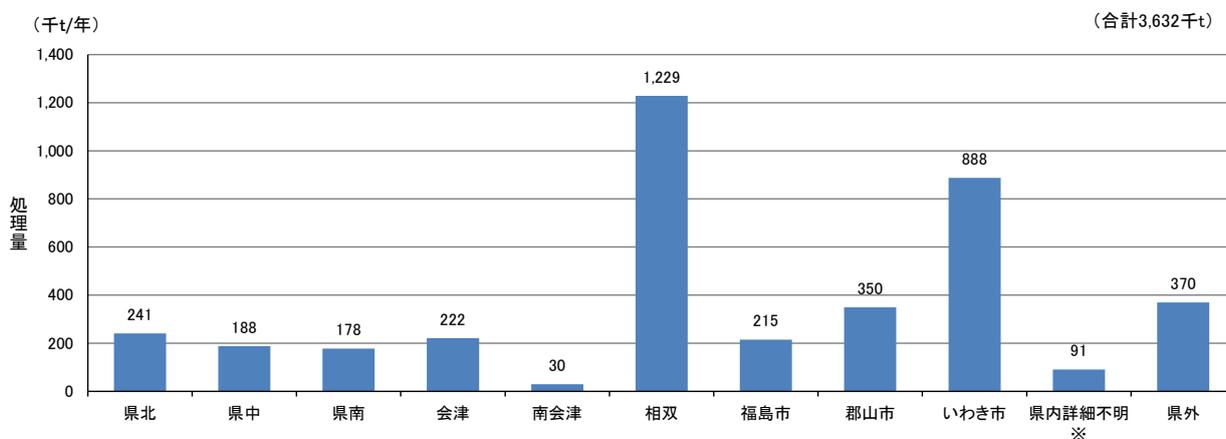


図 3-5 処理地区別の中間処理量



※ 県内詳細不明は、委託者の所在地が特定できなかったもの。

図 3-6 発生地区別の中間処理量

表 3-2 県内の中間処理業者の処理地区別処理実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）

（単位：t/年）

種類	処理地区	県内計									
		県北 T1	県中 T2	県南 T3	会津 T4	南会津 T5	相双 T6	福島市 TC	郡山市 TA	いわき市 TB	
合計		2,691,315	186,136	157,389	129,011	281,702	33,155	456,975	204,702	409,888	832,358
燃え殻		108,903		5,678		324		75,038	7,937	13,075	6,851
汚泥		146,120	8,812	19,145	5,247	20,260		30,444	15,281	24,175	22,755
	有機性汚泥	46,971	8,812	7,804	1,253	11,345		152	12,766	1,393	3,445
	無機性汚泥	79,865		11,341	2,684	2,453		30,291	2,409	20,121	10,566
	識別不明	19,284			1,311	6,461			106	2,661	8,745
廃油		38,148	821		5,577	13,649		109		4,165	13,827
廃酸		48,074		18	122	1,574		23		227	46,110
廃アルカリ		21,301			6,671	4,663		36			9,931
廃プラスチック類		98,116	20,330	7,020	4,183	10,695	231	5,900	3,702	23,678	22,377
紙くず		2,880	50	478	133	430	18	193	354	792	432
木くず		170,114	7,204	23,870	24,343	22,014	9,133	18,197	10,630	18,083	36,639
繊維くず		2,378	88	11	41	173	9	176	379	281	1,221
動植物性残さ		14,250	748	2,938	3,280	51		60	6,991	43	139
動物系固形不要物											
ゴムくず		10									10
金属くず		18,851	606	5,868	334	515	101	521	289	4,384	6,233
ガラス陶磁器くず		105,301	5,868	9,019	9,685	10,980	390	15,628	4,567	2,980	46,185
鉱さい		57,480	9,813	1,040	7,610				601	26,149	12,267
がれき類		1,325,764	121,777	67,373	59,970	149,464	23,211	209,466	131,604	253,258	309,641
ばいじん		361,840		11,746		36,247		96,560	9,044	32,107	176,136
13号廃棄物											
動物のふん尿		13,603	9,996		1,815	1,793					
動物の死体		252									252
その他		157,929	22	3,185		8,870	63	4,623	13,322	6,491	121,353
	感染性廃棄物	11,424				2,535		220			8,669
	混合廃棄物	144,094		3,185		6,261	63	4,403	13,322	6,491	110,369
	その他	2,412	22			75					2,315

注)「その他」には、感染性廃棄物、混合廃棄物以外のその他産業廃棄物を含む。

表 3-3 県内の中間処理業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その1＞

（単位：t/年）

種類	発生地区 物流計	県内計											県外計				
		県北	県中	県南	会津	南会津	相双	福島市	郡山市	いわき市	県内地域詳細不明	北海道	青森県	岩手県	宮城県		
合計	4,001,546 (100.0%)	3,631,590 (90.8%)	240,937 (6.0%)	188,297 (4.7%)	177,926 (4.4%)	221,889 (5.5%)	30,373 (0.8%)	1,228,582 (30.7%)	214,978 (5.4%)	349,751 (8.7%)	887,602 (22.2%)	91,255 (2.3%)	369,956 (9.2%)	276 (0.0%)	210 (0.0%)	4,095 (0.1%)	61,668 (1.5%)
燃え殻	300,044	285,177	76	149	1,696	1,213		245,799	42	93	34,326	1,782	14,867		1		162
汚泥	244,992	217,339	37,703	10,983	18,559	14,545	599	23,474	13,280	46,897	44,531	6,767	27,653	2	12	46	1,253
廃油	56,798	34,915	3,074	2,683	3,094	3,270	222	5,810	1,822	4,939	8,838	1,163	21,883		0	957	635
廃酸	59,850	14,265	643	1,519	847	2,535	2	3,469	520	1,271	3,420	40	45,585		0	2,095	24
廃アルカリ	43,297	35,164	4,126	1,220	1,502	8,397	17	4,316	1,727	3,421	9,436	1,001	8,133		16	788	498
廃プラスチック類	145,849	133,619	21,543	10,280	9,859	7,087	812	27,449	11,593	17,271	26,893	833	12,230	0	9	137	2,537
紙くず	4,513	4,117	330	311	290	140	22	1,082	639	582	719	1	397				382
木くず	304,152	297,099	43,770	45,470	51,575	28,083	9,279	32,127	11,351	19,073	44,332	12,037	7,053				339
繊維くず	3,787	3,753	935	65	99	228	37	341	563	106	1,231	148	35				9
動植物性残さ	15,578	13,162	2,259	1,339	1,727	115		59	5,131	654	258	1,619	2,416				
動物系固形不要物																	
ゴムくず	10	10		2				0			8						
金属くず	25,375	24,830	1,465	4,172	961	955	151	3,424	1,636	6,919	5,131	16	545		37	59	203
ガラス陶磁器くず	126,550	115,187	9,547	8,768	3,872	12,166	446	24,874	10,444	6,888	38,147	37	11,364	0		0	3,380
鉱さい	117,455	107,925	23,100	12,462	19,903	2,427		9,510	8,212	13,576	18,459	277	9,530				2,533
がれき類	1,339,003	1,309,081	78,243	75,636	59,599	135,228	18,461	229,608	135,115	220,049	297,460	59,682	29,922		16		22,326
ばいじん	1,028,231	903,502	194	259	827	2,584	2	611,814			286,813	1,010	124,729		113		23,588
13号廃棄物																	
動物のふん尿	13,603	13,603	9,996		1,815							1,793					
動物の死体	1,329	1,329	24	121	239	26		38	19	281	387	194					
その他	171,128	117,512	3,909	12,857	1,464	2,889	325	5,387	12,884	7,730	67,213	2,854	53,616	274	6	13	3,799
感染性廃棄物	11,696	5,597	362	309	285	644	28	222	1,319	1,176	1,252		6,099	0			1,486
混合廃棄物	156,123	110,675	3,391	12,533	1,114	2,161	89	5,108	11,460	6,319	65,652	2,849	45,448			0	1,985
その他	3,309	1,241	156	15	65	85	208	57	104	236	309	6	2,068	274	6	12	328

注)「その他」には、感染性廃棄物、混合廃棄物以外のその他産業廃棄物を含む

表 3-3 県内の中間処理業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その 2＞

(単位：t/年)

種類	発生地区																
	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県
合計	770 (0.0%)	6,230 (0.2%)	0 (0.0%)	117,779 (2.9%)	39,971 (1.0%)	22,977 (0.6%)	35,202 (0.9%)	21,770 (0.5%)	8,291 (0.2%)	8,179 (0.2%)	25,038 (0.6%)	6,091 (0.2%)	79 (0.0%)	118 (0.0%)	255 (0.0%)	1,113 (0.0%)	299 (0.0%)
燃え殻	362	418		5,983	3,184	612	408	2,795		49	311						
汚泥	156	1,348	0	3,456	3,788	2,361	1,100	2,006	523	1,100	7,685	619	48	55	15	508	69
廃油	0	425		3,232	640	4,064	822	2,428	669	1,699	3,821	925	14	3	33	72	12
廃酸	0	699		40,763	280	23	526	171	192	136	218	44	2		44	1	2
廃アルカリ	231	253		1,392	475	102	115	1,920	569	746	325	16	6		121	1	5
廃プラスチック類	3	98	0	1,295	1,452	1,417	1,487	721	459	1,154	987	241	10	0	6	141	17
紙くず		0		9	1						0						
木くず		172		3,083	1,213	252	406	887	671	26	3						
繊維くず		1		3	11	11											
動植物性残さ				467			1,865	78							7		
動物系固形不要物																	
ゴムくず																	
金属くず	16	16		89	22	2	3	4	5	23	5	3				0	2
ガラス陶磁器くず		2,177		3,514	736	951	108	7	280	88	102				6	0	
鋳さい		143		2,758	590	647	2,366	26	58	29	379						
がれき類		389		6,673	423		45	4		4	42						
ばいじん				38,645	17,174	3,213	16,733	3,506	4,049	2,194	8,342	3,894		59		7	79
13号廃棄物																	
動物のふん尿																	
動物の死体																	
その他	1	90		6,418	9,983	9,320	9,218	7,218	815	933	2,818	349	0		22	382	114
感染性廃棄物	1	39		2,977	874	4	88	31	293	32	210		0		22		
混合廃棄物		2		3,249	9,095	9,311	9,079	6,886	121	830	2,555	314				378	
その他		48		192	13	5	50	300	401	71	53	36				4	114

表 3-3 県内の中間処理業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その 3＞

(単位：t/年)

種類	発生地区																
	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県
合計	2,750 (0.1%)	2,827 (0.1%)	1,055 (0.0%)	154 (0.0%)	23 (0.0%)	1,146 (0.0%)	565 (0.0%)	18 (0.0%)	9 (0.0%)			863 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	76 (0.0%)
燃え殻	2	1										580					
汚泥	310	80	652	40	10	92	216	5	5			17		0		0	76
廃油	340	153	23	96	10	213	317	8	4			266			0	0	0
廃酸	290	5	2	3	1	47	13	2				0					
廃アルカリ	95	54	325	1	1	62	14	1	0								
廃プラスチック類	10	3	37	6		1	0	1									
紙くず																	
木くず																	
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不要物																	
ゴムくず																	
金属くず	1	1	0		0	1	1	0					0				
ガラス陶磁器くず	2	11	1					1									
鉱さい																	
がれき類																	
ばいじん	23	2,512	8	10		580											
13号廃棄物																	
動物のふん尿																	
動物の死体																	
その他	1,676	8	7			150	3										
感染性廃棄物	35	7					0										
混合廃棄物	1,641																
その他	0	0	7			150	3										

表 3-3 県内の中間処理業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その 4＞

(単位：t/年)

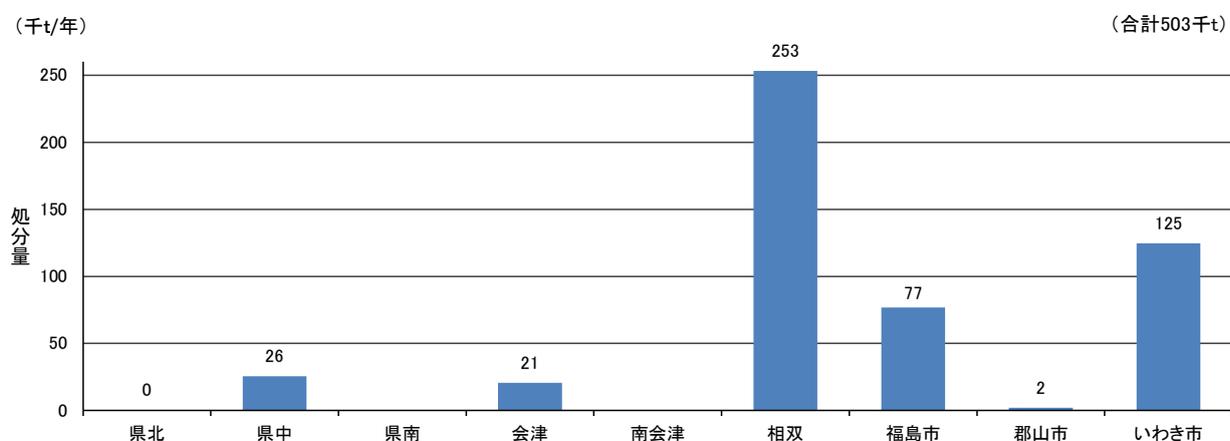
種類	発生地区									
	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	県外不明
合計	0 (0.0%)	25 (0.0%)			2 (0.0%)			0 (0.0%)	33 (0.0%)	
燃え殻										
汚泥					0				1	
廃油	0	1						0		
廃酸										
廃アルカリ		1			2					
廃プラスチック類		1							0	
紙くず		4								
木くず										
繊維くず										
動植物性残さ										
動物系固形不要物										
ゴムくず										
金属くず		18							32	
ガラス陶磁器くず										
鉱さい										
がれき類										
ばいじん										
13号廃棄物										
動物のふん尿										
動物の死体										
その他										
感染性廃棄物										
混合廃棄物										
その他										

3.3 県内の産業廃棄物処理業者の最終処分

最終処分場で埋立処分された実績量を処分地区別にみると、**図 3-7**、**図 3-8** 及び**表 3-4**、**表 3-5** のとおりである。

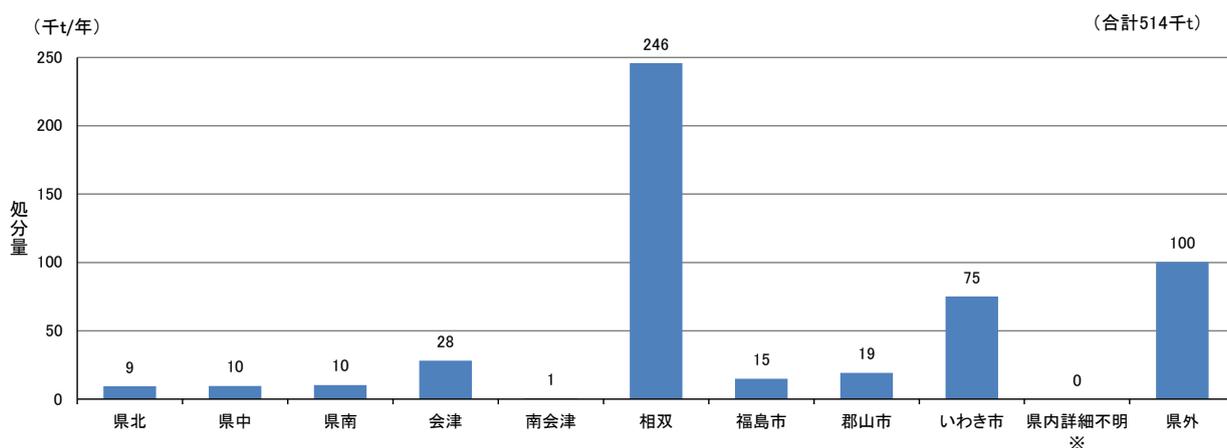
県内の最終処分業者の最終処分量 503 千トン処分地区別にみると、相双地区が 253 千トンで最も多く、以下、いわき市が 125 千トン、福島市が 77 千トン等となっている。（**図 3-7**、**表 3-4**）

県内の最終処分場で埋立処分された実績量を委託元である発生地区別にみると、相双地区が 246 千トンで最も多く、以下、県外が 100 千トン、いわき市が 75 千トン、会津地区が 28 千トン、郡山市が 19 千トン、福島市が 15 千トン等となっている。（**図 3-8**、**表 3-5**）



注) 県南地区及び南会津地区には最終処分業者がない

図 3-7 処分地区別の県内の最終処分業者による処分量



※県内詳細不明は、委託者の所在地が特定できなかったもの

図 3-8 発生地区別の最終処分業者による処分量

表 3-4 県内の最終処分業者の処分地区別処分実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）

（単位：t/年）

種類	処理地区	県内計									
		県北	県中	県南	会津	南会津	相双	福島市	郡山市	いわき市	
合計		503,240	254	25,552		20,693		253,200	76,894	2,009	124,637
燃え殻		49,327		2,636		4,178		12,785	15,776	20	13,932
汚泥		49,009	1	2,374		3,379		5,300	22,121	1,563	14,272
廃油											
廃酸											
廃アルカリ											
廃プラスチック類		41,489	31	1,484		38		6,530	1,518	151	31,737
紙くず		1							1		0
木くず		3				0			2		
繊維くず											
動植物性残さ		2								2	
動物系固形不要物											
ゴムくず		4							4		
金属くず		482	0	7		4			246	14	212
ガラス陶磁器くず		27,007	60	1,407		1,585		2,008	2,486	5	19,457
鉱さい		20,602	78	5,409		2,436			9,599	239	2,841
がれき類		59,882	84	3,745		1,201		23,243	10,878	17	20,713
ばいじん		208,728		948		1,437		176,790	13,878		15,675
13号廃棄物		423							384		40
動物のふん尿											
動物の死体											
その他		46,283		7,543		6,435		26,544	2		5,758
	感染性廃棄物										
	混合廃棄物	46,281		7,543		6,435		26,544			5,758
	その他	2							2		

注)「その他」には、感染性廃棄物、混合廃棄物以外のその他産業廃棄物を含む。

表 3-5 県内の最終処分業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）〈その1〉

(単位：t/年)

発生地区 種類	物流計	県内計											県外計				
		県北	県中	県南	会津	南会津	相双	福島市	郡山市	いわき市	県内地域 詳細不明	北海道	青森県	岩手県	宮城県		
合計	513,679 (100.0%)	413,340 (80.5%)	9,483 (1.8%)	9,637 (1.9%)	10,356 (2.0%)	28,131 (5.5%)	698 (0.1%)	245,727 (47.8%)	14,915 (2.9%)	19,327 (3.8%)	75,066 (14.6%)		100,339 (19.5%)	42 (0.0%)		140 (0.0%)	4,624 (0.9%)
燃え殻	49,327	40,607	544	225	654	7,183		13,953	197	1,669	16,181		8,720			50	5
汚泥	50,544	37,928	837	2,816	1,323	4,499	7	10,234	2,779	3,568	11,866		12,616	42		90	
廃油																	
廃酸																	
廃アルカリ																	
廃プラスチック類	44,440	23,315	3,493	1,060	1,746	1,258	26	2,822	2,233	1,643	9,035		21,125				3
紙くず	1	0									0		1				
木くず	3	0					0						2				
繊維くず																	
動植物性残さ	2	2		2													
動物系固形不要物																	
ゴムくず	4	4							4								
金属くず	485	335	12	5	168	3	0	1	45	26	75		150				0
ガラス陶磁器くず	29,084	21,674	932	2,286	594	853	249	7,839	1,675	4,352	2,895		7,410				162
鉱さい	22,773	17,225	869	112	399	8,191	156	7,324	45	121	8		5,547				
がれき類	60,366	51,530	1,448	1,826	1,412	1,928	243	23,916	4,394	7,327	9,037		8,836				1,360
ばいじん	209,739	200,162	1,339	725	4,060	2,395		177,663	48	21	13,910		9,578				2,844
13号廃棄物	423												423				
動物のふん尿																	
動物の死体																	
その他	46,489	20,557	9	580		1,822	17	1,976	3,494	601	12,058		25,932				250
感染性廃棄物																	
混合廃棄物	46,487	20,555	9	580		1,822	17	1,976	3,494	599	12,058		25,932				250
その他	2	2								2							

注)「その他」には、感染性廃棄物、混合廃棄物以外のその他産業廃棄物を含む

表 3-5 県内の最終処分業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その 2＞

(単位：t/年)

種類	発生地区																
	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県
合計	582 (0.1%)	105 (0.0%)		6,218 (1.2%)	18,185 (3.5%)	18,938 (3.7%)	20,234 (3.9%)	4,056 (0.8%)	20,171 (3.9%)	5,569 (1.1%)	1,158 (0.2%)				38 (0.0%)	280 (0.1%)	
燃え殻		46		170	823	579	5,193	559		813	482						
汚泥				2,667	1,837	2,425	4,704	33	759	59							
廃油																	
廃酸																	
廃アルカリ																	
廃プラスチック類	92	6		651	2,665	7,559	4,231	386	1,714	3,593						225	
紙くず					1												
木くず					1	2											
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不要物																	
ゴムくず																	
金属くず					150												
ガラス陶磁器くず				1,080	1,445	383	2,549	54	905	129	655				0	48	
鋳さい					177	5,192	98	60			21						
がれき類				684	1,884	666	3,009	368	486	333					38	7	
ばいじん		53		578	724	1,622	440	2,596	496	225							
13号廃棄物				6						417							
動物のふん尿																	
動物の死体																	
その他	490			382	8,479	510	9		15,812	0							
感染性廃棄物																	
混合廃棄物	490			382	8,479	510	9		15,812	0							
その他																	

表 3-5 県内の最終処分業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その 3＞

(単位：t/年)

種類	発生地区																
	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県
合計																	
燃え殻																	
汚泥																	
廃油																	
廃酸																	
廃アルカリ																	
廃プラスチック類																	
紙くず																	
木くず																	
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不要物																	
ゴムくず																	
金属くず																	
ガラス陶磁器くず																	
鉱さい																	
がれき類																	
ばいじん																	
13号廃棄物																	
動物のふん尿																	
動物の死体																	
その他																	
感染性廃棄物																	
混合廃棄物																	
その他																	

表 3-5 県内の最終処分業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その 4＞

(単位：t/年)

種類	発生地区									
	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	県外不明
合計										
燃え殻										
汚泥										
廃油										
廃酸										
廃アルカリ										
廃プラスチック類										
紙くず										
木くず										
繊維くず										
動植物性残さ										
動物系固形不要物										
ゴムくず										
金属くず										
ガラス陶磁器くず										
鋳さい										
がれき類										
ばいじん										
13号廃棄物										
動物のふん尿										
動物の死体										
その他										
感染性廃棄物										
混合廃棄物										
その他										

第4章 産業廃棄物多量排出事業者の排出・処理実績

4.1 多量排出事業者等における報告状況

多量排出事業者の実施報告及び指定排出事業者の実施報告書の報告数をみると、表 4-1 及び表 4-2 のとおりである。

多量排出事業者の実施報告は 385 事業者、指定排出事業者の実施報告は 45 業者となっている。また、その他年間の発生量が 500 t 未満の事業者の報告が 32 件あった。

表 4-1 多量排出事業者等における報告状況（令和 5 年度実績）

事業者 業種	廃棄物処理法に基づく多量排出事業者											(報告数)		
	計	産業廃棄物多量排出事業場					特別管理産業廃棄物多量排出事業場					適正化条 例に基づ く指定排 出事業者	その他	
		小計	県所管	福島市	郡山市	いわき市	小計	県所管	福島市	郡山市	いわき市			
農業・林業														
漁業														
鉱業														
建設業	174	170	108	13	20	29	4	4					31	23
製造業	156	101	55	9	8	29	55	23	4	7	21	14	8	
電気・ガス・ 水道業	28	27	16	1	1	9	1				1			
情報通信業														
運輸・郵便業														
卸・小売業	3	3			3									
金融・保険業														
不動産業・ 物品賃貸業														
専門サービス業	1						1				1			
宿泊業・ 飲食サービス業														
生活関連 サービス業														
教育・学習 支援業														
医療・福祉業	23						23	12	4	4	3			
複合サービス業														
サービス業														1
公務														
計	385	301	179	23	32	67	84	39	8	11	26	45	32	

注) 同一の事業場であっても、産業廃棄物と特別管理産業廃棄物を別々に集計してある。

多量排出事業者における令和 6 年度の発生量の目標値の報告数は表 4-2 のとおりであり、産業廃棄物に係るものが 278 事業者、特別管理産業廃棄物に係るものが 81 事業者の合計 359 事業者となっている。

表 4-2 多量排出事業者等における目標値の報告状況（令和6年度）

（報告数）

事業者 業種	廃棄物処理法に基づく多量排出事業者											適正化条 例に基づ く指定排 出事業者
	計	産業廃棄物多量排出事業場					特別管理産業廃棄物多量排出事業場					
		小計	県所管	福島市	郡山市	いわき市	小計	県所管	福島市	郡山市	いわき市	
農業・林業												
漁業												
鉱業												
建設業	156	153	93	13	19	28	3	3				8
製造業	149	95	50	9	7	29	54	22	4	7	21	6
電気・ガス・ 水道業	26	25	15	1	1	8	1				1	
情報通信業												
運輸・郵便業												
卸・小売業	4	4			4							
金融・保険業												
不動産業・ 物品賃貸業												
専門サービス業	1						1				1	
宿泊業・ 飲食サービス業												
生活関連 サービス業												
教育・学習 支援業												
医療・福祉業	23	1			1		22	12	4	3	3	
複合サービス業												
サービス業												
公務												
計	359	278	158	23	32	65	81	37	8	10	26	14

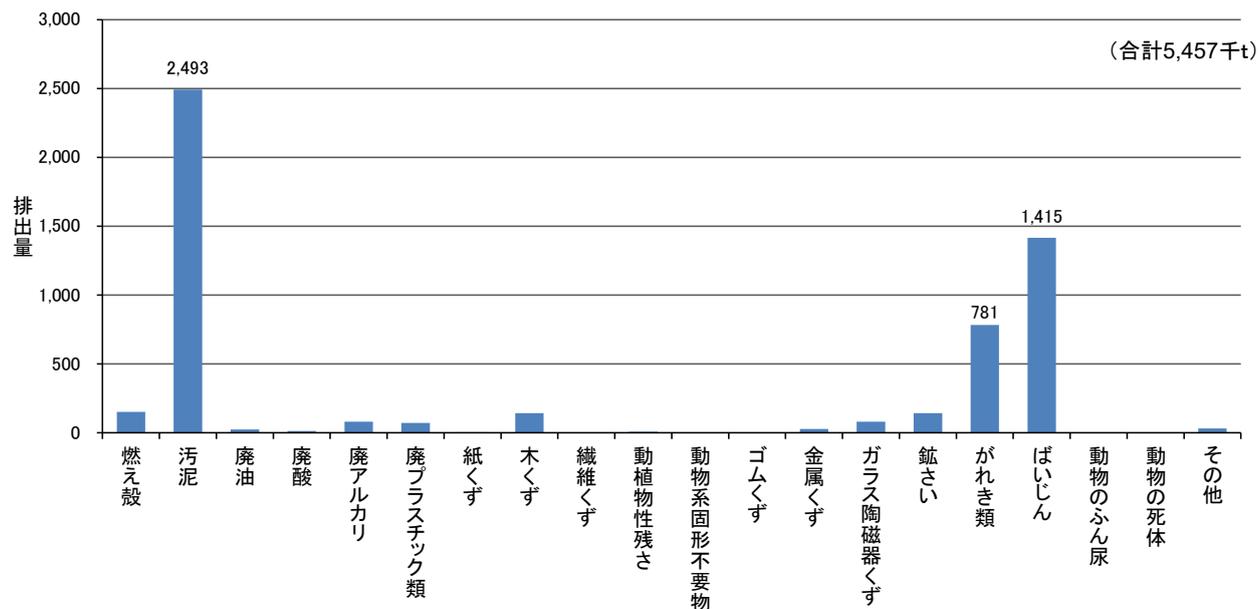
注) 同一の事業場であっても、産業廃棄物と特別管理産業廃棄物を別々に集計してある。

4.2 産業廃棄物多量排出事業者等の属性

令和6年度における多量排出事業者の実施報告及び指定排出事業者の実施報告で集計した排出量（発生量－有償物量）をみると、**図4-1**、**図4-2**、**表4-3**、**表4-4**のとおりである。

排出量5,457千トン種類別にみると、汚泥が最も多く、以下、ばいじん、がれき類となっている。（**図4-1**、**表4-3**）

排出量を業種別にみると、電気・ガス・水道業が最も多く、以下、製造業、建設業となっている。（**図4-2**、**表4-4**）



注)「その他」には、13号廃棄物、感染性廃棄物、混合廃棄物、その他産業廃棄物を含む

図4-1 多量排出事業者等の種類別の産業廃棄物排出量

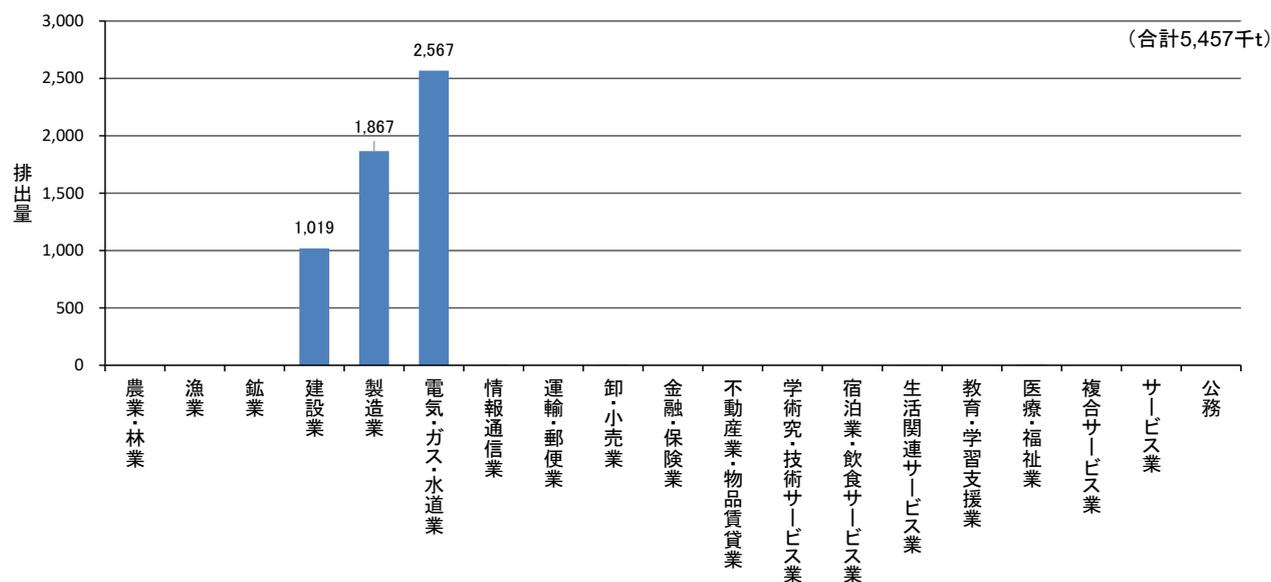


図4-2 多量排出事業者等の業種別の産業廃棄物排出量

表 4-3 産業廃棄物の種類別にみた多量排出事業者等の発生量及び処理・処分量

(単位：千t/年)

処理・処分 種類	自社処理									委託処理 量
	排出量	有価物 量	直接再 生利用 量	直接最 終処分 量	中間処理量	中間処理				
						減量化量	残さ量	中間処 理後の 自己利 用・売 却量	中間処理 後の自己 最終処分 量	
合計	5,457 (100.0%)	131 (2.4%)	13 (0.2%)	220 (4.0%)	2,485 (45.5%)	2,239 (41.0%)	246 (4.5%)	96 (1.8%)	34 (0.6%)	2,724 (49.9%)
燃え殻	151	12	2	20						117
汚泥	2,493	70	5	9	2,297	2,159	138	1	34	216
廃油	23	1	2		2	2	0			19
廃酸	12	0	0		3	3	0			9
廃アルカリ	79				48	47	1			32
廃プラスチック類	71	0		0	33	27	6	4		40
紙くず	3	2			0	0	0	0		1
木くず	142	0	0		6	1	5	4		137
繊維くず	1				0	0	0	0		1
動植物性残さ	7									7
動物系固形不要物	0									0
ゴムくず	0									0
金属くず	27	21	3	0	0		0	0		3
ガラス陶磁器くず	79	0	1	1	5	0	5	5		72
鋳さい	142	2			16		16	13		127
がれき類	781			1	68		68	68		713
ばいじん	1,415	23		189	0	0	0	0		1,203
動物のふん尿										
動物の死体										
その他	30	0		0	7	1	6	0		28
感染性廃棄物	3	0								3
混合廃棄物	19	0		0	0		0	0		19
その他	8	0			7	1	6			6

注)「その他」には、13号廃棄物と感染性廃棄物及び混合廃棄物以外のその他産業廃棄物を含む。

表 4-4 業種別にみた多量排出事業者等の産業廃棄物発生量及び処理・処分量

(単位：千t/年)

業種	処理・処分									
	排出量	有価物 量	直接再 生利用 量	直接最終 処分量	自社処理					委託処理 量
中間処理量					減量化量	残さ量	中間処理 後の自己 利用・売 却量	中間処理 後の自己 最終処 分量		
合計	5,457 (100.0%)	131 (2.4%)	13 (0.2%)	220 (4.0%)	2,485 (45.5%)	2,239 (41.0%)	246 (4.5%)	96 (1.8%)	34 (0.6%)	2,724 (49.9%)
農業・林業										
漁業										
鉱業										
建設業	1,019	15	0	1	75	1	74	73		930
製造業	1,867	13	10	6	1,532	1,436	96	22	33	346
食料品	13				5	5	1			8
飲料・飼料	6	1								5
繊維										
木材										
家具										
パルプ・紙	1,140	3			1,115	1,082	33	4		51
印刷	12	0	2		0		0	0		10
化学	407	2	5	0	337	299	38		33	68
石油・石炭										
プラスチック	1									1
ゴム										
皮革										
窯業・土石	88		1	1	13	7	6	5	0	74
鉄鋼	24	1								23
非鉄金属	13			4	0	0	0	0		8
金属	5				0	0	0			5
はん用機器	1									1
生産用機器										
業務用機器	6									6
電子部品	10									10
電気機器	30				17	16	1			14
情報通信機器	27	0			27	26	1	0		1
輸送機器	85	6	3		18	2	16	13		62
その他製造業	0									0
電気・ガス・水道業	2,567	103	2	213	879	803	76	1	1	1,444
電気業	1,745	103	2	213	60	60	1			1,368
ガス業										
熱供給業										
上水道業	65				63	60	3	0		4
工業用水道業										
下水道業	756				755	683	72	0	1	71
情報通信業	0	0								0
運輸・郵便業										
卸・小売業	1									1
金融・保険業										
不動産業・物品賃貸業										
学術究・技術サービス業										
宿泊業・飲食サービス業										
生活関連サービス業	0	0								0
教育・学習支援業										
医療・福祉業	3	0								3
複合サービス業										
サービス業										
公務										

第5章 産業廃棄物の処理状況

5.1 再生利用の状況

1 再生利用量

排出事業者の業種別、産業廃棄物の種類別の再生利用量は、表 5-1 及び図 5-1 のとおりであり、種類別（再生利用時点の種類）にみると、がれき類が 1,447 千トン（41%）と最も多く占め、以下、ばいじんが 858 千トン（24%）、燃え殻が 381 千トン（11%）、木くずが 214 千トン（6%）となっている。

業種別にみると、建設業が 1,755 千トン（50%）と最も多く占め、以下、電気・ガス・水道業が 1,173 千トン（33%）、製造業が 353 千トン（10%）等となっている。

表 5-1 排出事業者の業種別、産業廃棄物の種類別の再生利用量

(単位:千t/年)

業種 再生利用 時点の種類	合計	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス 水道業	運輸業、 郵便業	卸売業・ 小売業	医療、 福祉業	サービ ス業	その他 の業種
	3,514 (100%)	85 (2%)	1,755 (50%)	353 (10%)	1,173 (33%)	5 (0%)	10 (0%)	2 (0%)	94 (3%)	37 (1%)
燃え殻	381 (11%)		71	32	274	0	0	0	2	2
汚泥	208 (6%)	85	41	36	38	0	1	0	5	1
廃油	14 (0%)		2	7	0	0	1	0	4	0
廃酸	3 (0%)		0	2	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	1 (0%)		0	0		0	0	0	1	0
廃プラスチック類	91 (3%)	0	28	24	0	1	5	1	26	5
紙くず	4 (0%)		3	1		0	0	0	0	0
木くず	214 (6%)	0	191	8	0	2	0	0	10	3
繊維くず	3 (0%)		3	0						0
動植物性残さ	13 (0%)			12						1
動物系固形不要物										
ゴムくず	(0%)									
金属くず	22 (1%)	0	11	4	0	0	0	0	4	3
ガラス陶磁器くず	98 (3%)		35	52	0	0	0	0	10	1
鉱さい	108 (3%)		12	69	26				1	0
がれき類	1,447 (41%)	0	1,345	60	8	1	2	0	27	5
ばいじん	858 (24%)		3	27	827				0	1
動物のふん尿	14 (0%)									14
その他	37 (1%)		13	17	0	0	0	0	4	3

注)四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

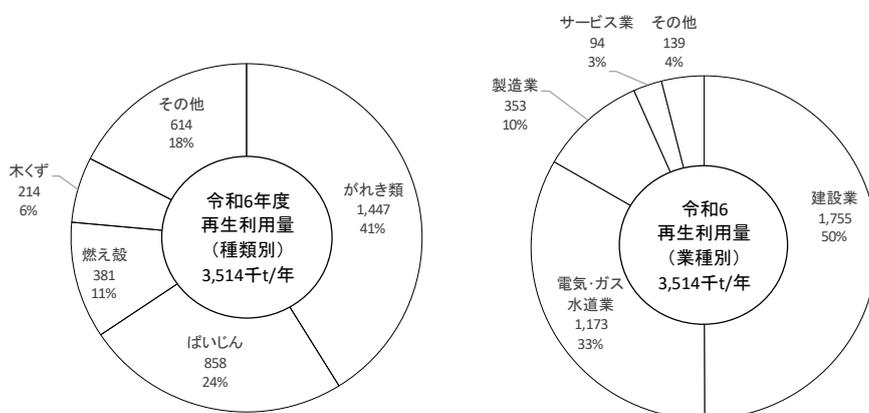


図 5-1 排出事業者の業種別、産業廃棄物の種類別の再生利用量

2 資源化状況の解析

産業廃棄物の処分業者及び収集運搬実績データから処理状況を整理し産業廃棄物の種類ごとの資源化状況を整理した結果は、**図 5-2** 及び**表 5-2** のとおりである。

なお、ここでは、県内の中間処理業者で中間処理（県外搬入物を含む）、及び県外の中間処理業者で資源化されたものを以下の用途別に集計した。

資源化用途別にみると、工業用原料等が 1,152千トンで最も多く、以下、セメント原料が 1,406千トン、建設資材が 1,013千トン、堆肥化が 87千トン、燃料が 66千トンとなっている。

① 工業用原料等 (1,152 千トン)

汚泥、廃酸、廃プラスチック類、木くず、鋳さい、ばいじん等を工業用原料として再生利用又は、再生用途が多様で特定の用途に区分ができないもの及び詳細な用途が不明なもの。

② 建設資材 (1,013 千トン)

がれき類等を破砕、選別等し、建設資材として資源化。

③ セメント原料 (1,406 千トン)

主に石炭火力発電所から発生するばいじんをセメント工場で原料として資源化。

④ 堆肥化 (87 千トン)

主に有機性汚泥や動植物性残さを堆肥として資源化。

⑤ 燃料 (66 千トン)

主に廃プラスチック類、木くずを破砕・選別・圧縮等により燃料として資源化。
主に廃油を油水分離等により再生燃料化。

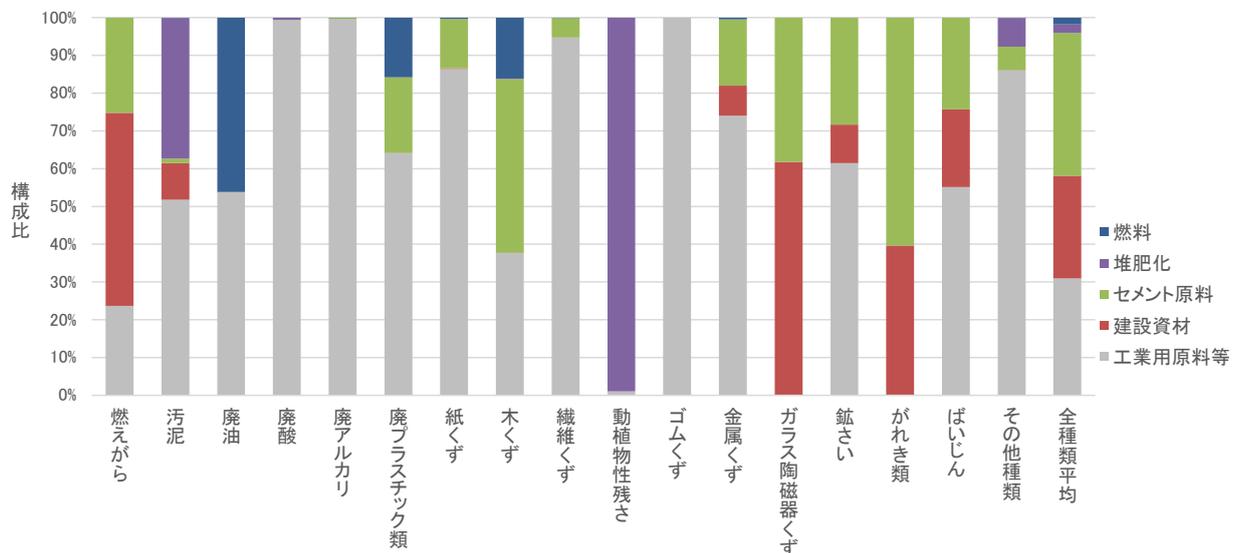


図 5-2 産業廃棄物の資源化の状況

表 5-2 種類別及び資源化用途別の資源化状況

(千t/年)

種類 \ 用途	工業用原料等	建設資材	セメント原料	堆肥化	燃料	計
燃えがら	70	152	75			297
汚泥	76	14	2	55	0	146
廃油	7		0		6	13
廃酸	45		0	0		46
廃アルカリ	2		0		0	2
廃プラスチック類	64	0	20	0	16	100
紙くず	5	0	1		0	6
木くず	102	0	124	0	43	270
繊維くず	10		1		0	11
動植物性残さ	0			19		20
ゴムくず	0					0
金属くず	18	2	4		0	25
ガラス陶磁器	0	69	43			112
鉱さい	72	12	33			117
がれき類		561	854		0	1,414
ばいじん	546	204	241			990
その他種類	134	0	10	12	0	156
計	1,152	1,013	1,406	87	66	3,724

5.2 最終処分の状況

1 最終処分量

種類別及び業種別の産業廃棄物の最終処分量は、表 5-3 及び図 5-3 のとおりである。

種類別（処分時点の種類）にみると、ばいじんが 379 千トン（55%）と最も多く、以下、汚泥が76 千トン（11%）、燃え殻が62 千トン（9%）、がれき類が 54 千トン（8%）、廃プラスチック類が36 千トン（5%）、等となっている。

業種別にみると、電気・ガス・水道業が 438 千トン（64%）と最も多く、以下、建設業が 120 千トン（17%）、製造業が 91 千トン（13%）等となっている。

表 5-3 産業廃棄物の種類別、業種別の最終処分量

（単位：千t/年）

業種 処分時点 の種類	合計	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス 水道業	運輸業、 郵便業	卸売業・ 小売業	医療、 福祉業	サービ ス業	その他 の業種
合計	689 (100%)	0 (0%)	120 (17%)	91 (13%)	438 (64%)	1 (0%)	1 (0%)	1 (0%)	30 (4%)	7 (1%)
燃え殻	62 (9%)	0	10	10	39	0	0	1	2	1
汚泥	76 (11%)		5	44	22	0	0	0	4	1
廃油	0 (0%)		0	0	0	0	0		0	0
廃酸	0 (0%)		0	0	0	0		0	0	0
廃アルカリ	0 (0%)		0	0	0		0	0	0	0
廃プラスチック類	36 (5%)	0	21	4	0	0	0	0	9	1
紙くず	1 (0%)		0	0			0	0	0	0
木くず	3 (0%)		3	0		0	0	0	0	0
繊維くず	1 (0%)		1							0
動植物性残さ	0 (0%)			0						
動物系固形不要物										
ゴムくず	0 (0%)		0	0		0			0	
金属くず	1 (0%)	0	1	0	0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	35 (5%)		15	15	0	0	0	0	3	2
鉱さい	10 (1%)		0	3	7				0	0
がれき類	54 (8%)		46	3	1	0	0	0	3	0
ばいじん	379 (55%)		0	7	370			0	1	
動物のふん尿										
その他(混合物等)	32 (5%)		18	4	0	0	0	0	7	1

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

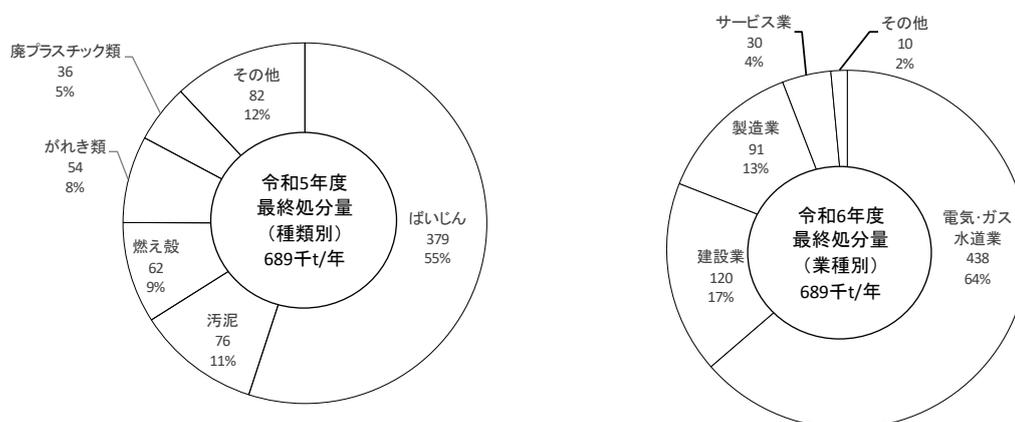


図 5-3 産業廃棄物の種類別、業種別の最終処分量

2 最終処分場残余年数の推計

県内の産業廃棄物処理業者から報告のあった最終処分場の残余容量と処分実績量の関係から、令和7年3月31日時点の最終処分場の残余年数を推計した結果は、以下のとおりである。

なお、残余年数の推計においては、自社処分場及び特定の事業場から排出された産業廃棄物のみを受け入れている最終処分場は除外した。

(1) 最終処分場の稼働状況

令和7年3月31日時点における最終処分場の稼働状況は、表5-4のとおりである。

最終処分場の残余容量がある施設は19施設であり、管理型8施設、安定型が11施設となっている。

これらの残余容量は、2,835千m³となっており、管理型が1,804千m³、安定型が1,032千m³となっている。

表 5-4 最終処分場の稼働状況（令和7年3月31日時点）

	計	県北地区	県中地区	県南地区	会津地区	南会津地区	相双地区	福島市	郡山市	いわき市
施設数 計	19	2	2		1		2	3	1	8
管理型	8	1	1		1			2	1	2
安定型	11	1	1				2	1		6
残余容量 計(千m ³)	2,835	0.4	333		224		128	1,002	8	1,139
管理型	1,804	0.3	169		224			888	8	514
安定型	1,031	0.1	164				128	114		625

(2) 最終処分場の残余年数の推計

令和7年3月31日時点の残余容量と当該最終処分場の令和6年度処分実績量は図5-4のとおりである。各最終処分場の許可上の容量から算出される、令和7年3月31日現在の残余容量を用いて計算した。

既存の最終処分場での令和6年度処分実績量と同等量が今後も最終処分されるものと仮定し残余年数を推計すると、管理型で10.0年、安定型で7.3年となっている。

なお、ここでの埋立廃棄物の比重は、1t/m³と設定している。

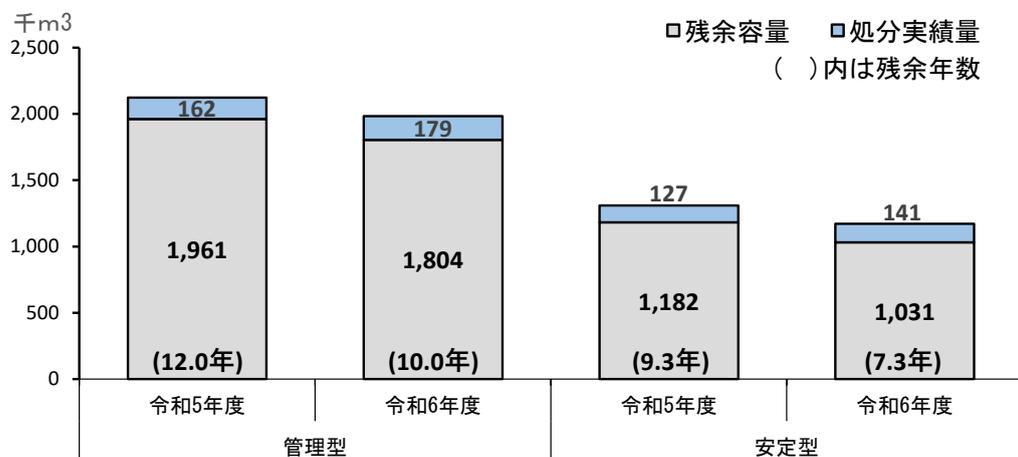


図 5-4 最終処分場の残余年数の推計 (実績量基準)

また、地区別の残余年数をみると図 5-5 のとおりである。残余年数は地区ごとに偏りがみられる。

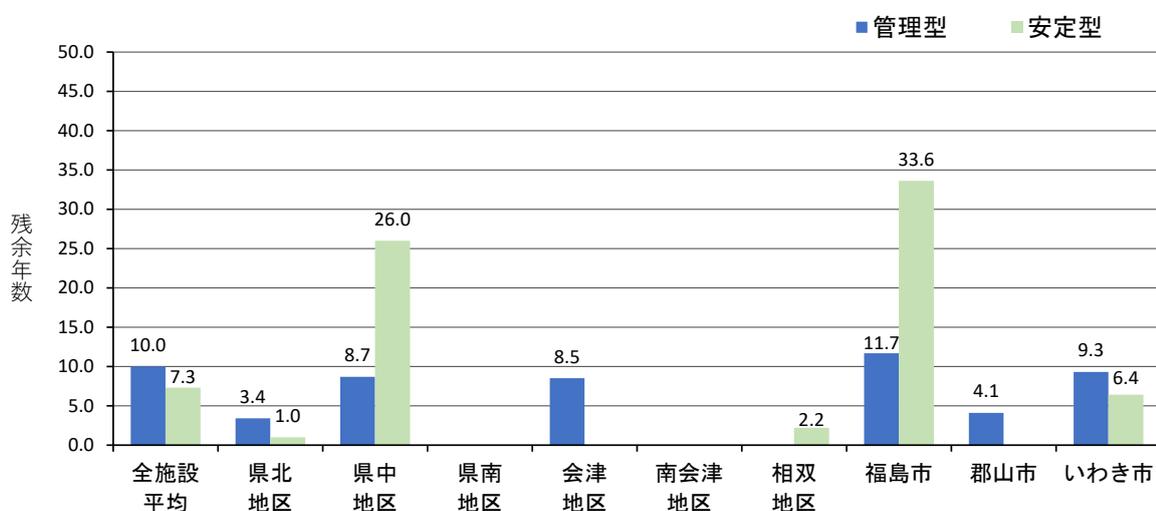


図 5-5 地区別の最終処分場の残余年数の推定 (令和 6 年度の最終処分実績を基準)

福島県廃棄物処理計画 (令和 4 年 1 月) では、令和元年度の最終処分率 7%を令和 8 年度に 6%以下とする削減目標を設定しているが、令和 6 年度の最終処分率は 10%と目標を達成していない。

令和 6 年度以降の最終処分量が令和 6 年度と同等量で推移すると仮定すると、既存の最終処分場の残余年数は前述のとおり管理型で 10.0 年、安定型で 7.3 年と推計される。

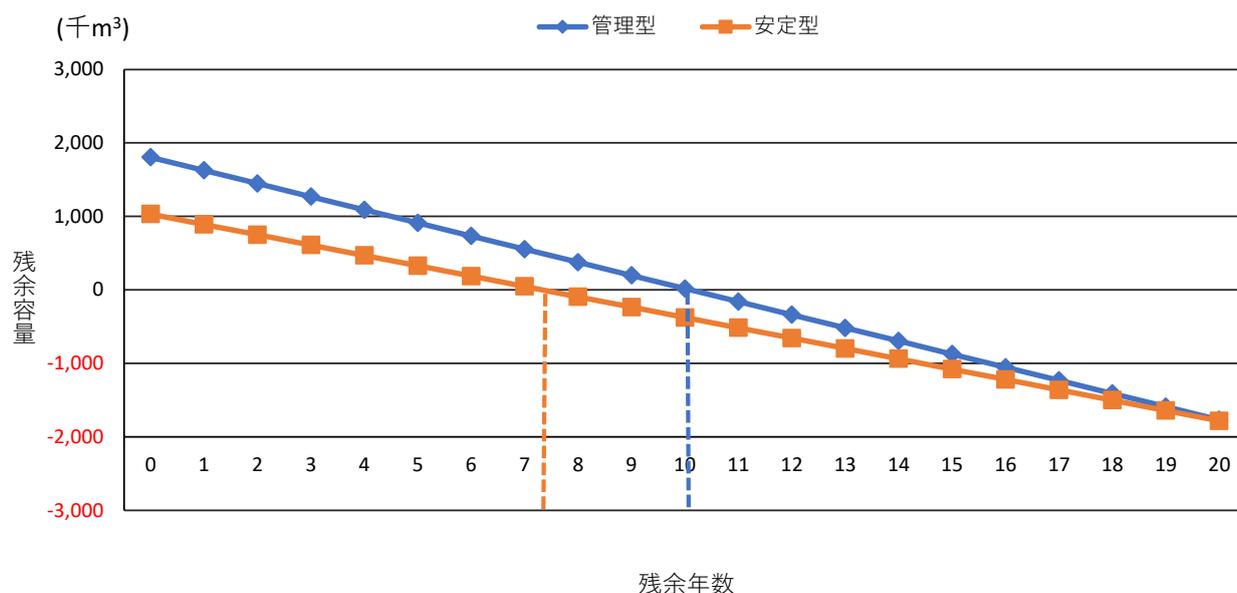


図 5-6 最終処分場の残余年数の推計

第6章 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の解析

産業廃棄物管理交付等状況報告(廃棄物処理法第12条の3第7項)について、解析を行った結果は、以下のとおりである。

6.1 データ整備等の内容

1 電子データベース化

産業廃棄物管理票交付等状況報告書について、以下の電子データベース化を行った。

なお、電子マニフェスト登録等状況報告書のデータについても、共通項目のレイアウトに変更し、情報を統合した。

<台帳>	
①報告者氏名 ②事業場の名称 ③事業場の所在地 ④業種コード	
<廃棄物データ>	
⑤行番号 ⑥産業廃棄物の種類コード ⑦排出量 ⑧管理票の交付枚数	
⑨運搬受託者の許可番号 ⑩運搬受託者の氏名又は名称 ⑪運搬先のコード	
⑫処分受託者の許可番号 ⑬処分コード ⑭処分受託者の氏名又は名称	
⑮処分場所のコード	

2 各種のデータ整備

6.1.1 で作成した統合データに対して、区間委託の制御、単位、種類コード、地域コード等の確認、整備を行った。

3 報告者及び事業場の整理

本解析においては、報告者台帳作成に当たって同一事業場等のマッチング作業を行うために、3つの項目から報告者を識別するコード(ID)化を行った。

本報告書で用いた用語		報告者及び事業場の整理
報告書件数		受理した報告書の件数。ただし、電子マニフェスト登録等状況報告書に基づく報告書については、電子マニフェスト交付単位(1件)で電子化されているため、報告者名称、種類、事業場名称、事業場住所が同一のものは1報告書として集計した。
報告者	報告企業(ID1)	報告者名称から「本店、支店、営業所」等の名称を除外し、マッチングしたもの。なお、(株)、(有)等の名称は除外しマッチングした。
	報告事業者(ID2)	ID1を更に、「本店、支店、営業所」等の名称、「報告者の住所(市町村)」でマッチングしたもの
	報告事業場(ID3)	ID2を更に、事業場名称、「事業場の住所(市町村)」でマッチングしたもの

6.2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況

1 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況

産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況は、表 6-1、表 6-2 のとおりである。

令和 6 年度実績として福島県(福島市、郡山市、いわき市を含む)に報告された産業廃棄物管理票交付状況報告書に基づく報告件数は 6,996 件、産業廃棄物管理票交付枚数(以下、「交付枚数」という)は 336,361 枚、排出量は 2,116 千トンとなっている。また、電子マニフェスト登録等状況報告書に基づく報告件数は 18,012 件、交付枚数 448,583 枚、排出量は 3,178 千トンとなっており、両方を合わせた(以下、「産業廃棄物管理票交付等状況報告書」という)報告件数が 25,008 件、交付枚数が 784,944 枚、排出量が 5,294 千トンとなっている。

また、本解析にて整理した報告者及び事業場数では、報告企業数(ID1)が 7,611 件、報告事業者数(ID2)が 8,870 件、報告事業場数(ID3)が 14,301 件であった。(表 6-1)

電子マニフェスト登録等状況報告書に基づく交付枚数は増加している。(表 6-2)

表 6-1 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況

		報告書件数	報告企業数 (ID1)	報告事業者数 (ID2)	報告事業場数 (ID3)	産業廃棄物 管理票 交付枚数	排出量 (t)
県 所 管	産業廃棄物管理票交付状況報告書	3,190	1,915	2,113	3,486	169,165	1,539,463
	電子マニフェスト登録等状況報告書	7,709	1,365	1,791	3,014	223,692	2,041,286
	(3市除く)	10,899	3,280	3,904	6,500	392,857	3,580,749
福 島 市	産業廃棄物管理票交付状況報告書	1,083	665	687	1,065	38,872	157,845
	電子マニフェスト登録等状況報告書	3,476	699	898	1,458	63,395	151,255
		4,559	1,364	1,585	2,523	102,267	309,100
郡 山 市	産業廃棄物管理票交付状況報告書	1,424	844	874	1,391	61,575	198,976
	電子マニフェスト登録等状況報告書	3,464	723	893	1,384	64,009	128,186
		4,888	1,567	1,767	2,775	125,584	327,163
い わ き 市	産業廃棄物管理票交付状況報告書	1,299	768	798	1,267	66,749	219,824
	電子マニフェスト登録等状況報告書	3,363	632	816	1,236	97,487	856,856
		4,662	1,400	1,614	2,503	164,236	1,076,681
合 計	産業廃棄物管理票交付状況報告書	6,996	4,192	4,472	7,209	336,361	2,116,109
	電子マニフェスト登録等状況報告書	18,012	3,419	4,398	7,092	448,583	3,177,584
		25,008	7,611	8,870	14,301	784,944	5,293,693

表 6-2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況の推移

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
交 付 枚 数	産業廃棄物管理票交付状況報告書	441,769	433,307	414,066	439,460	407,664	365,552	336,361
	電子マニフェスト登録等状況報告書	298,246	351,656	374,189	399,202	412,396	437,986	448,583
	計	740,015	784,963	788,255	838,662	820,060	803,538	784,944
排 出 量 (千t)	産業廃棄物管理票交付状況報告書	2,140	2,139	1,961	1,705	1,469	1,798	2,116
	電子マニフェスト登録等状況報告書	2,587	2,838	2,786	2,970	2,790	3,059	3,178
	計	4,727	4,977	4,747	4,675	4,258	4,858	5,294

2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく排出状況

種類別の産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく排出量及び交付枚数は、表 6-3、表 6-4 のとおりである。

産業廃棄物の種類別に排出量をみると、ばいじんが 1,674 千トンで最も多く、以下、がれき類が 1,543 千トン、廃プラスチック類が 482 千トン、汚泥が 382 千トン等となっている。（表 6-3）

業種別にみると、電気・ガス・水道業が 1,863 千トンで最も多く、以下、建設業が 1,748 千トン、製造業が 838 千トン等となっている。（表 6-4）

なお、産業廃棄物管理票交付等状況報告書データには、石炭火力発電所から排出されるばいじんのうち、船積貯槽へ運搬された運搬実績が含まれている。

また、県内の中間処理業者における中間処理後の残さ物の他社への委託処理（2次マニフェスト）による交付分が含まれている。

表 6-3 種類別産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく排出量及び交付枚数

	排出量(千t)					交付枚数				
	計	県所管	福島市	郡山市	いわき市	計	県所管	福島市	郡山市	いわき市
計	5,294	3,581	309	327	1,077	784,944	392,857	102,267	125,584	164,236
燃え殻	188	128	1	1	59	13,886	9,289	61	440	4,096
汚泥	382	200	17	54	110	43,685	19,745	3,684	8,279	11,977
廃油	63	48	1	4	10	41,017	18,685	5,495	7,993	8,844
廃酸	16	8	1	2	5	4,784	2,208	362	1,049	1,165
廃アルカリ	50	32	1	5	11	7,688	3,929	552	1,461	1,746
廃プラスチック類	482	397	10	45	30	164,468	76,434	26,442	29,073	32,519
紙くず	6	4	1	1	0	11,135	4,830	1,747	2,560	1,998
木くず	375	187	91	16	80	76,256	39,980	6,800	10,364	19,112
繊維くず	3	2	0	0	1	2,518	1,010	239	542	727
動植物性残さ	9	4	2	4	0	6,700	2,266	1,276	2,914	244
動物系固形不要物	1	0		1		427	1		426	
ゴムくず	0	0	0	0	0	54	27	2	10	15
金属くず	27	13	3	7	4	24,097	9,550	3,395	6,982	4,170
ガラス・陶磁器くず	150	90	11	10	40	44,847	19,175	8,625	7,056	9,991
鉱さい	150	109	10	2	29	12,620	9,821	556	145	2,098
がれき類	1,543	1,007	150	157	230	215,276	125,457	25,221	30,745	33,853
動物のふん尿	4	4			0	1,589	1,577			12
動物の死体	0	0	0	0	0	124	93	19	5	7
ばいじん	1,674	1,238	0		436	30,298	16,648	20		13,630
13号廃棄物										
その他	170	111	11	16	32	83,475	32,132	17,771	15,540	18,032
感染性廃棄物	7	2	1	1	2	31,305	11,347	8,568	6,439	4,951
混合廃棄物等	163	109	9	15	30	52,170	20,785	9,203	9,101	13,081

表 6-4 業種別産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく排出量及び交付枚数

	排出量(千t)					交付枚数				
	計	県所管	福島市	郡山市	いわき市	計	県所管	福島市	郡山市	いわき市
計	5,294	3,581	309	327	1,077	784,944	392,857	102,267	125,584	164,236
農業・林業	2	2	0	0	0	1,058	933	23	10	92
漁業	0				0	7				7
鉱業	4	3	1	0	0	1,786	1,222	540	20	4
建設業	1,748	1,058	169	194	327	368,949	201,674	42,799	58,141	66,335
製造業	838	542	26	63	207	126,182	66,724	8,692	15,391	35,375
電気・ガス・水道業	1,863	1,386	3	2	473	46,582	29,654	672	254	16,002
情報通信業	3	1	0	0	1	2,169	841	463	365	500
運輸・郵便業	503	427	74	1	1	8,237	3,768	1,322	2,223	924
卸・小売業	36	16	4	11	5	86,079	34,510	16,829	16,601	18,139
金融・保険業	0	0	0	0	0	181	79	37	36	29
不動産業・物品賃貸業	5	2	1	1	1	6,346	1,595	1,482	1,360	1,909
専門サービス業	1	1	0	0	0	1,898	599	473	549	277
宿泊業・飲食サービス業	2	1	0	1	0	12,574	4,784	3,170	2,568	2,052
生活関連サービス業	2	2	0	0	0	2,841	631	659	1,356	195
教育・学習支援業	1	0	0	0	0	578	130	177	138	133
医療・福祉業	11	4	2	2	3	55,043	20,347	14,849	11,483	8,364
複合サービス業	1	0	0	0	0	383	12	92	128	151
サービス業	211	110	25	21	56	53,264	21,780	7,561	11,732	12,191
公務	61	26	3	29	2	10,613	3,573	2,427	3,229	1,384
その他	0	0			0	174	1			173

6.3 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者リストの作成

産業廃棄物の処分業者、収集運搬業者の令和 6 年度実績データから、委託者（排出事業者）を整理し、以下のとおり「産業廃棄物管理票交付等状況報告」（廃棄物処理法第 12 条の 3 第 6 項）の対象となる事業者の台帳を作成した。

また、産業廃棄物管理交付等状況報告書で作成した台帳同様(6.1)に、3つの項目から排出者を識別するコード(ID)化を行った。

表 6-5 排出者及び事業場の整理方法

本報告書で用いた用語		排出者及び事業場の整理
排出者	排出企業(IDa)	委託者名称から「本店、支店、営業所」等の名称を除外し、マッチングしたもの。なお、(株)、(有)等の名称は除外しマッチングした。また、福島市、郡山市、いわき市は、単独で整理した。
	排出事業者(IDb)	IDa を更に、「本店、支店、営業所」等の名称でマッチングしたもの
	排出事業場(IDc)	IDb を更に、「委託者の住所(市町村)」でマッチングしたもの

このマッチングの作業により、産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者数は 40,894 件であり地域別の対象者数は、表 6-6 のとおりである。なお、このうち産業廃棄物の処分業者及び収集運搬実績データにおいて、詳細な住所が記載されていないものが 289 件あった。

表 6-6 産業廃棄物の処分業者・収集運搬実績から整理した産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者数

	排出企業数 (IDa)	排出事業者数 (IDb)	排出事業場数 (IDc)
県所管	12,677	16,994	22,242
県北地区			4,826
県中地区			4,039
県南地区			3,295
会津地区			5,522
南会津地区			566
相双地区			3,705
詳細不明			289
福島市	4,351	6,201	6,201
郡山市	5,143	6,405	6,405
いわき市	5,411	6,046	6,046
合計	27,582	35,646	40,894

*1:IDa、IDb は、事業場住所を考慮しないため地区別の内訳は非表示とした。

*2:福島市、郡山市、いわき市は IDa の整理時点で同市を分離しているため、IDb と IDc は同数となる。

作成した産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者は、別添の CD-ROM に格納した。なお、この報告対象者リストのイメージは、表 6-7 のとおりであり、対象者の地区、市町村コード、名称で構成される。

表 6-7 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者リストのイメージ

(IDa)	(IDb)	(IDc)	地区	市町村CD	排出事業場名称
500001	01	001	T1:県北	071111	〇〇〇〇(株)〇〇工場
500001	02	001	T1:県北	071111	〇〇〇〇(株)△△工場

参考データ

統計表 1 業種別・種類別の排出量 (令和6年度)

(単位:千t/年)

業種	種類	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉱さい	がれき類	ばいじん	13号廃棄物	動物のふん尿	動物の死体	その他	感染性	混合廃	その他
																								廃棄物	棄物	廃棄物
合計		6,747	331	2,606	37	17	82	171	5	256	4	13		0	23	134	128	1,501	1,280		14	1	144	6	136	3
農業、林業		18		0	0	0	0	1	0	0		1			0	0		0			14	1	0	0	0	0
	農業	17		0	0	0	0	1	0	0		1			0	0		0			14	1	0	0	0	0
	林業	0			0			0		0								0					0	0		0
漁業		0						0							0	0		0					0			0
鉱業		141		141				0		0					0			0					0			0
建設業		1,929	7	65	3	0	1	52	3	232		3		0	11	50	12	1,390	3			0	95	0	95	0
製造業計		1,984	18	1,491	24	14	74	63	1	8	0	12		0	5	68	82	63	35			0	26	0	25	2
	食料品	24	0	9	1	0	0	2	0	0		12			0	0		0				0	0	0	0	0
	飲料・飼料	4		3	0	0		0				1			0	0		0					0		0	0
	繊維	0		0	0			0			0						0						0			0
	木材	8	0	0	0		0	0	0	6					0	0		0					0		0	0
	家具	0						0		0							0						0			0
	パルプ・紙	1,179	6	1,096	0	0	0	33	0	0					0	0	0	0	19			22			21	1
	印刷	6		0	2		0	2	1	0					0	0		0		0			0			0
	化学	401	2	338	13	6	29	3				0			0	1	0	0	8			0	0	0	0	0
	石油・石炭	0		0	0	0	0	0		0					0	0		0					0			0
	プラスチック	6		0	1	0	1	4							0	0	1						0			0
	ゴム	8		0	0		0	7	0					0	0	0		0					0	0	0	0
	皮革																									
	窯業・土石	131	1	9	0	0	1	1	0	0					0	64	2	52	0				0			0
	鉄鋼	18	3	2	0	1	1	0	0	0				0	0	0	9	3	0				0			0
	非鉄金属	14	2	4	0	0	0	0	0	0					0	0	2	0	5				0	0	0	0
	金属	3		1	0	1	0	0	0	0					0	0	1	0					0			0
	はん用機器	1	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0		0					0			0
	生産用機器	1		0	0			0		0					0	0		0					0			0
	業務用機器	6		0	0	0	5	0							0	0		0					0	0	0	0
	電子部品	8		1	1	2	3	1		0					0	0		0					0	0	0	0
	電気機器	30		21	0	2	5	1	0	0					0	0		1					0			0
	情報通信機器	27		0	0	0	26	0							0	0		0					0			0
	輸送用機器	77	0	3	2	0	1	1	0	0					3	0	67	0	0				0	0	0	0
	その他製造業	31	3	3	2	1	1	5	0	1				0	1	2	1	6	2				3	0	3	0
電気・ガス・水道業		2,471	303	884	0	0	2	0		0					0	0	33	8	1,240				0	0	0	0
	電気業	1,667	303	81	0	0	2	0		0					0	0	33	8	1,239				0	0	0	0
	ガス業	0						0															0			0
	熱供給業																									
	上水道業	68		68	0	0	0	0							0	0							0			0
	工業用水道業																									
	下水道業	736		735	0	0	0	0							0	0		0	0				0			0
情報通信業		1		0	0			0		0					1	0		0					0			0
運輸業、郵便業		7		0	0	0	0	2	0	2				0	0	0		1					1			1
卸売業、小売業		12	0	2	1	0	0	6	0	0					0	0		3				0	1	0	1	0
金融業、保険業		1		0	0		0	0		0					0	0		0					0	0	0	0
不動産業、賃貸業		2		0	0		0	0	0	0					0	0		0					1			1
専門サービス業		1		0	0	0	0	0	0	0					0	0		0			0	0	0	0	0	0
宿泊業、飲食業		1		1	0		0	0		0					0	0		0					0	0	0	0
生活サービス業		1	0	0	0	0	0	0		0					0	0		1					0			0
教育、学習支援業		3		0	0	0	0	1	0	0					0	0		0			0	0	1	1	0	0
医療、福祉業		8		1	0	0	0	1	0	0					0	0		0	0			0	5	5	0	0
複合サービス業		0			0	0	0	0							0								0			0
サービス業		146	1	18	8	2	5	39	1	10				0	4	13	2	30	1			0	13	0	12	0
公務		3		1	0	0	0	1	0	0					1	0		0					1	0	0	0
その他		18	2	1	1	0	0	3	0	2	0	0		0	1	2	0	3	1			0	2	0	2	0

統計表2 排出量及び処理量(種類別)[令和6年度](その1)

(単位:千t/年)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+Z1+C)	有償物量 (B)	保管 (Z1)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量 (D)	自己中間処理後量							自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量	
						うち焼却 量	汚泥脱 水減量 (T1)	再生利用 量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)			(自己未処理の処理内訳)			(処理先地域の内訳)				
									再生利用 量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託処理 量 (E3)	保管量 (Z2)	再生利用 量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託処理 量 (G3)	県内		県外	
合計	6,878	131		6,747	2,788	104	2,267	465	314	34	117	0	3,958	13	226	3,719	4,097	261	261
燃え殻	343	12		331	1	1		0			0		330	2	23	305	328	23	23
汚泥	2,676	70		2,606	2,465	58	2,211	229	91	34	103	0	141	5	9	128	274	43	43
廃油	38	1		37	2	2	0	0			0		35	2		34	34		
廃酸	17	0		17	3	2	1	0			0		14	0		14	14		
廃アルカリ	82			82	48	16	26	1			1		34			34	35		
廃プラスチック類	171	0		171	46	5	27	16	14		2		124		0	124	126	0	0
紙くず	7	2		5	1	0	0	1	1		0	0	4			4	4		
木くず	256	0		256	12	1	1	10	9		1	0	244	0		244	245		
繊維くず	4			4	0	0	0	0	0		0		3			3	3		
動植物性残さ	13			13									13			13	13		
動物系固形不要物																			
ゴムくず	0			0									0			0	0		
金属くず	44	21		23	1			1	1				23	3	0	20	20	0	0
ガラス陶磁器くず	134	0		134	12	0	0	12	12		1	0	122	1	2	120	122	2	2
鉱さい	131	2		128	16	16		16	13		3		112			112	116		
がれき類	1,501			1,501	154			154	154		0	0	1,346		1	1,345	1,346	1	1
ばいじん	1,302	23		1,280	0	0	0	0	0		0		1,280		191	1,089	1,280	191	191
13号廃棄物																			
動物のふん尿	14			14									14			14	14		
動物の死体	1			1									1			1	1		
その他	144	0		144	28	2	1	24	18		6	0	116		0	116	122	0	0
感染性廃棄物	6	0		6									6			6	6		
混合廃棄物	138	0		138	28	2	1	24	18		6	0	110		0	110	117	0	0

統計表2 排出量及び処理量(種類別)[令和6年度](その2)

(単位:千t/年)

種 類	区 分	委託処理量											再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				
		委託処理量の内訳												(処理主体の内訳)				
		(K) (O+L)	(O)	委託直接最終処分量		委託中間処理量						委託中間処理後量			(Q1)	(Q3)		
				(処理先地域の内訳)		(L)	(処理先地域の内訳)				(M)	(委託処理後の処理内訳)						
				県内	県外		県内	うち焼却量	県外	うち焼却量		保管量 (Z3)		再生利用量 (M1)			最終処分量 (M2)	
事業者	処理業者																	
(Q2)	(Q3)																	
合計		3,836	332	329	3	3,504	2,301	188	1,203	531	3,284		3,188	96	3,514	689	261	428
燃え殻		305	24	24		281	93	54	187	173	280		278	2	281	49	23	26
汚泥		231	27	27		204	118	21	85	28	133		121	12	217	82	43	39
廃油		34				34	16	11	18	5	13		13	1	14	1		1
廃酸		14				14	2	2	12	1	3		3	0	3	0		0
廃アルカリ		35				35	13	13	22	7	2		2	1	2	1		1
廃プラスチック類		126	7	7	0	119	83	9	36	4	108		79	29	93	37	0	37
紙くず		4	0	0		4	2	0	1	0	4		3	1	4	1		1
木くず		245	0	0		245	162	5	83	16	217		212	4	222	4		4
繊維くず		3				3	2	0	1	0	3		2	1	3	1		1
動植物性残さ		13	0	0		13	12	0	1	0	13		13	0	13	0		0
動物系固形不要物																		
ゴムくず		0	0	0		0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		0
金属くず		20	0	0	0	20	17	0	3	0	20		19	1	22	1	0	1
ガラス陶磁器くず		120	17	15	1	103	89	0	14	0	103		86	17	98	35	2	34
鋳さい		116	9	9		106	48	0	58	5	106		106	0	118	10		10
がれき類		1,345	41	41	0	1,303	1,292	0	12	0	1,303		1,293	11	1,447	54	1	52
ばいじん		1,089	188	187	1	901	236	0	666	292	863		863	0	863	379	191	188
13号廃棄物																		
動物のふん尿		14				14	14				14		14		14			
動物の死体		1				1	0	0	1	0	1		1	0	1	0		0
その他		122	19	18	0	104	101	71	3	1	97		82	15	100	34	0	34
感染性廃棄物		6				6	5	5	0	0	1		0	1	0	1		1
混合廃棄物		117	19	18	0	98	95	66	3	1	97		82	15	100	33	0	33

統計表3 排出量及び処理量(業種別)[令和5年度](その1)

(単位:千t/年)

区分 業種	発生量 (A) (B+Z1+C)	有償物量 (B)	保管量 (Z1)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量		自己中間処理後量						自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
					うち焼却 量	汚泥脱 水減量 (T1)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)			(処理先地域の内訳)							
								再生利用 量	自己最終 処分量	委託処 理量	保管量	(Z2)	(G)	再生利用 量	自己最終 処分量	委託処理 量		(G3)	(I)	(E2+G2)	県内	県外
合計	6,878	131		6,747	2,788	104	2,267	465	314	34	117	0	3,958	13	226	3,719	4,097	261	261			
農業・林業	18			18									18			18	18					
漁業	0			0									0			0	0					
鉱業	141			141	141		56	85	85				0			0	0					
建設業	1,944	15		1,929	125	1	1	123	122		2	0	1,805	0	2	1,803	1,806	2	2			
製造業	1,997	13		1,984	1,622	92	1,412	158	84	33	41	0	362	10	11	340	426	44	44			
電気・ガス・水道業	2,573	103		2,471	879	11	799	76	1	1	74		1,592	2	213	1,377	1,665	214	214			
情報通信業	1	0		1									1			1	1					
運輸・郵便業	7			7	0			0	0				7			7	7					
卸・小売業	12			12	0			0	0				12			12	12					
金融・保険業	1			1									1			1	1					
不動産業・物品賃貸業	2			2									2			2	2					
学術研究・技術サービス業	1			1									1			1	1					
宿泊業・飲食サービス業	1			1									1			1	1					
生活関連サービス業	1	0		1									1			1	1					
教育・学習支援業	3			3									3			3	3					
医療・福祉業	8	0		8									8			8	8					
複合サービス業	0			0									0			0	0					
サービス業	146			146	22	0		22	22		0		124		0	124	124	0	0			
公務	3			3									3			3	3					
その他	18			18									18			18	18					

統計表3 排出量及び処理量(業種別)[令和5年度](その2)

(単位:千t/年)

業種	区分	委託処理量 (K) (O+L)	委託処理量の内訳							再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量							
			(O)	委託直接最終処分量		委託中間処理量					(M)	保管量 (Z3)	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	(処理主体の内訳)			
				(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(委託処理後の処理内訳)							事業者	処理業者		
				県内	県外	県内	うち焼却量	県外	うち焼却量								事業者	処理業者
															(Q1)	(Q3)		
(L)	県内	うち焼却量	県外	うち焼却量	(Q)	(Q1)	(Q3)											
合計		3,836	332	329	3	3,504	2,301	188	1,203	531	3,284		3,188	96	3,514	689	261	428
農業・林業		18	0	0		18	16	0	2	0	17		16	0	16	0		0
漁業		0				0	0				0		0	0	0	0		0
鉱業		0				0	0	0			0		0	0	85	0		0
建設業		1,804	62	61	1	1,742	1,616	73	126	19	1,689		1,634	56	1,755	120	2	118
製造業		382	35	35	0	347	188	33	159	29	270		259	11	353	91	44	46
電気・ガス・水道業		1,450	219	218	1	1,232	357	65	874	477	1,174		1,169	5	1,173	438	214	224
情報通信業		1	0	0	0	1	1	0	0	0	1		1	0	1	0		0
運輸・郵便業		7	1	1		6	5	0	1	0	6		5	1	5	1		1
卸・小売業		12	0	0	0	12	8	0	4	0	11		10	1	10	1		1
金融・保険業		1	0	0	0	1	1	0	0	0	1		1	0	1	0		0
不動産業・物品賃貸業		2	0	0		2	1	0	0	0	2		1	0	1	0		0
学術・技術サービス業		1	0	0		1	1	0	0	0	1		1	0	1	0		0
宿泊業・飲食サービス業		1	0	0		1	1	0	1	0	1		1	0	1	0		0
生活関連サービス業		1	0	0		1	1	0	0	0	1		1	0	1	0		0
教育・学習支援業		3	0	0		3	3	1	0	0	2		2	0	2	0		0
医療・福祉業		8	0	0		8	7	6	1	0	3		2	1	2	1		1
複合サービス業		0				0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		0
サービス業		124	15	14	0	109	76	8	33	5	88		72	15	94	30	0	30
公務		3	0	0		3	3	1	0	0	3		2	1	2	1		1
その他		18	1	1	0	17	16	1	1	0	15		12	3	12	4		4

統計表 4 排出量及び処理量等の経年推移

1. 排出量

(単位:千t/年)

	H23年度 (2011)	H24年度 (2012)	H25年度 (2013)	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
合計	7,454	8,052	8,490	8,321	7,936	7,332	7,844	7,822	7,722	7,498	7,457	7,134	6,958	6,747
汚泥	3,797	3,637	3,451	3,648	3,605	3,313	3,496	3,401	3,133	3,068	3,221	3,022	2,895	2,606
がれき類	2,034	2,305	2,135	1,906	1,853	1,675	1,720	1,579	1,694	1,767	1,622	1,704	1,369	1,501
ばいじん	429	1,018	1,696	1,550	1,534	1,403	1,536	1,600	1,592	1,439	1,317	1,233	1,203	1,280
その他	1,195	1,092	1,208	1,217	944	941	1,092	1,242	1,304	1,224	1,297	1,174	1,491	1,360

2. 再生利用量(再生利用時点の種類)

(単位:千t/年)

	H23年度 (2011)	H24年度 (2012)	H25年度 (2013)	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
合計	3,428	3,673	4,343	4,153	3,889	3,677	3,956	3,974	4,185	4,051	3,723	3,626	3,267	3,514
がれき類	1,993	2,233	2,070	1,847	1,803	1,635	1,672	1,536	1,652	1,723	1,561	1,665	1,323	1,447
ばいじん	213	411	1,128	1,213	1,282	1,242	1,355	1,390	1,457	1,266	1,050	951	764	863
燃え殻	140	438	107	158	165	184	219	255	238	219	240	187	157	281
その他	1,083	592	1,038	935	640	617	710	792	838	843	872	823	1,023	923

3. 再生利用率

(単位:%)

	H23年度 (2011)	H24年度 (2012)	H25年度 (2013)	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
合計	46	46	51	50	49	50	50	51	54	54	50	51	47	52
がれき類	98	97	97	97	97	98	97	97	98	98	96	98	97	96
ばいじん	49	40	67	78	84	89	88	87	92	88	80	77	64	67
燃え殻	56	66	52	76	65	68	65	71	61	67	65	64	62	85
その他	22	13	23	20	14	17	19	20	22	23	22	22	15	25

4. 最終処分量（処分時点の種類）

（単位：千t/年）

	H23年度 (2011)	H24年度 (2012)	H25年度 (2013)	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
合計	523	962	838	682	570	471	544	572	509	512	643	615	630	689
ばいじん	216	607	506	338	252	161	181	209	135	172	263	281	333	379
汚泥	116	145	117	140	138	134	147	129	104	94	107	98	70	82
燃え殻	70	76	77	51	53	58	70	72	109	81	99	78	67	49
その他	121	134	137	153	127	118	146	162	161	164	174	158	160	179

5. 最終処分率

（単位：%）

	H23年度 (2011)	H24年度 (2012)	H25年度 (2013)	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
合計	7	12	10	8	7	6	7	7	7	7	9	9	9	10
ばいじん	50	60	30	22	16	11	12	13	8	12	20	23	28	30
汚泥	3	4	4	4	4	4	4	4	3	3	4	4	2	3
燃え殻	43	34	47	23	34	31	34	29	39	32	34	36	26	15
その他	4	4	4	5	5	5	6	7	6	6	7	6	3	5